新京日日新聞
夕刊
七月十六日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

皇帝陛下御親しく 吉林農村を御巡狩

沿道の農民光榮に感泣す

民草を思ふ畏き大御心から農業實情御視察の御目的を以て吉林省双陽縣下御巡狩仰出された滿洲國皇帝陛下には七月の炎暑もおいとひなく、十六日午前九時宮廷御出門、新装成れる京吉國道へ御駕を進めさせ給ひ、張家屯、胡家橋の兩部落を御視察あらせられた後新京郊外石碑嶺より國都の建設狀況を御展望あらせられ十一時半御機嫌麗はしく御還幸遊ばされた

□

此の日皇帝陛下には颯爽たる陸軍通常服に玉體をかためさせ給ひ、臙脂色鮮かな七輛編成の非公式自動車鹵簿を召させ給ひ、工藤侍衛官長御陪乘、熙宮內府大臣、張侍從武官長以下宮內官多數扈從、定刻午前九時宮廷御出門、京吉國道へ向はせられたが、これより先前記三ヶ部落を始め御順路沿道の民家には朝まだきより赤誠こめたる手製の五色旗が翩翻と翻り、この前代未聞の光榮にハチ切れんばかりの歡喜と感激の色を漲らせてゐる、又張家屯には奉迎の呂民政部大臣、丁實業部大臣、長岡總務廳長、于軍政部大臣、直木國道局長、李吉林省長等滿洲國縣官始め特に賜謁の光榮に浴する縣下名望家高齡數名容儀を正して陛下の御着を御ち申上ぐ、斯くて鹵簿は水も漏さぬ嚴戒裡に國都を御後に南關を經て吉林國道へと進ませられたが伊通河を渡るや忽ち田園風景が展開され陛下には左右見渡す限り高粱、大豆が密生して青海原もかくやと思ふ沃野に翠緑滴る楊柳が點綴する大陸的風景を賞でさせられつゝ、白一線の坦々たる國道を廿哩のスピードにて御快走、九時五十分都心を去る二十キロの張家屯へ御着、李省長御先導にて御野立所に立たせられた後各員に謁を賜つた

□

張家屯は起伏なだらかな小山を西方に控へ、そのかげに數軒の農家が點在する農村であるが、附近の廣野一帯見事に耕され、もうかれこれ人の丈程ある高粱、其他の穀草が王道國家をシンボライズするかの如くすくすくと伸びて居り之等農作物をいと御滿足氣に御覽遊ばされた陛下には次で吉林省長奏上の省內事情並に國道局長奏上の國道狀況を聞召されたが右終へさせられて再び鹵簿にて御二の豫定地胡家橋へ道を御引返し遊ばされた、胡家橋は國道に副ふ平和そのものゝ樣な小部落、やがて御着の陛下には畏くも農家の前まで玉歩を運ばせ給ひ奉拜の同部落代表者に謁を賜はりたる上盲びした同家の主人孫氏に

「作況はどうか、歳はいくつか」

など、御直々御下問あらせられ一同その宏大な御仁慈に感激措く所を知らなかつた

次で丁實業部大臣及松島農務司長に對しても種々農村事情に就て御下問あり、御休息の御暇もなく村民奉迎裡に第三の御豫定地新京を去る六キロの石碑嶺へ向はせられ、十時五十五分御着、陛下には遙かに國都の建設狀況を御展望あらせつゝ鄭國都建設局長奏上の建設狀況を聞召され、最後に同所よりほど近き柳城邊城の遺蹟を御巡視遊ばされた、かくて御巡狩の御豫定全部を了へさせ給へる陛下には十一時五分御歸還の途に就かせ給ひ、同三十分御無事御還宮あらせられた

◇……胡家橋の農村御巡狩の皇帝陛下

謹話

熙宮內府大臣

皇帝陛下吉林省雙陽縣下御巡狩仰出されたにつき熙宮內府大臣は次の如く謹話した

皇帝陛下には深宮に在らせられても常に大御心を民草の上に注がせ給ひ時に地方に出て民間の病苦を問はんとの聖慮至つて盛なるも御訪日より還御の後は萬機の御統裁一層繁多となり未だ其の暇あらせられず玆に盛夏避暑の期とはならせらる然るに陛下には此の暑熱をも御厭ひあらせられず特に本月十六日を以て雙陽縣管轄の任家嶺に巡幸し親しく稼穡の模樣及び農民の生活狀況をも視且新に修築されし京吉國道をも御覽相成るべく仰出されたり、時下炎暑の候なるに拘らず畏くも其安逸を求め給はず衆庶の苦患を體察あらせらる我が皇上の仁德斯の如く大れ廣大なり 是れ誠に我が全國臣民の同じく深く無窮に感戴すべき所のものなり

幼女擦過傷から運轉手を毆打

上海オートバイ事件記事解禁

【上海十五日發國通】去る七月八日夕刻勃發した保定路オートバイ事件なるものは事件發生と同時に記事掲載禁止となつてゐたが十五日午後四時海軍武官室より眞相發表されると共に記事解禁となつた事件の全貌は左の如くである

去る七月八日午後五時頃上海保定路に差掛るや支那人幼女が一名前路を横切らんとしてサイドカーの車輪に觸れ眉間に輕微なる擦過傷を受けた、偶々當時會社の退け時で忽ち蝟集したる群集は海軍々屬たる運轉手を包圍し言語不通その他の誤解から同運轉手の頭部に負傷せしめ車體及び附屬品を目茶目茶に毀損した

支那側謝罪

【上海十五日發國通】オートバイ事件に就き石射總領事は支那側に嚴重抗議をなし吳上海市長とその善後措置に就き協議の結果支那側もその非を悟り左の如き我が方の要求を全部承認して漸く解決を見る事になつた

一、本事件に關し上海市長吳鐵城氏は謝罪文を我が海軍側に手交すると共に遺憾の意を新聞その他に掲載して陳謝の意を表する事

一、この種事件が再び起らざるやう佈告文を市內各所に貼付する事

一、暴行犯人の嚴重處罰及び掠奪品の返還

治法撤廢と同時に

不承認國人の慣行的恩惠剝奪

將來の成行注目さる

【東京國通】滿洲國治外法權の撤廢は先づ郵政權、課税權移讓より漸次斷行されることに決定したが右と關聯して問題となるものは未だ滿洲國を承認せざる諸外國人の治外法權の權利であるがこれは日本の撤廢斷行と同時にその慣行的恩惠を剝奪されることになり將來の成行きは極めて注目される、即ち滿洲國不承認國は治外法權を享受し得ない譯であるが建國日尚淺いので儀禮的に滿洲國でもこれに默認を慣行して來たが不可分の親善關係にある日本帝國が愈々治外法權を撤廢する曉には滿洲國も昭和八年三月一日建國宣言を承認せざるこれ等諸國に對する從來の此種慣行的特權は當然剝奪されることとなるので滿洲國を支那の一部と見做す諸國との關係は日本帝國の治外法權撤廢實行と相俟つて重視される所以である

林總裁來京

林滿鐵總裁は臨時株主總會狀況報告のため十六日午前八時五十分來京した

海軍辭令

【東京國通】
吳海軍々需部長 星埜守一
補軍令部出仕兼海軍省出仕 長門艦長 海軍大佐 雪下勝美
補吳海軍々需部長 軍令部出仕 海軍大佐 齋藤二朗
補長門艦長

第二回北鐵公債

市場の買氣不良

待遇改善問題擡頭

【東京國通】第二回北鐵公債三千萬圓中シンヂケート側で一千五百萬圓を親引きし、殘額一千五百萬圓が十五日興業銀行より市場に賣出されたが下請け業者の豫約申込みは豫想外に成績不良で辛うじて三倍餘に達したに過ぎなかつた

而して斯る成績不良の理由としては

一、滿鐵社債發行の直後であつた關係から一般に買氣を萎縮せしめてゐること

一、大口投資機關たる貯蓄銀行が法規によつて滿洲國公債を所有し得ざる事情にあること

等が擧げられてゐるが北鐵買收公債のみでなほ一億二千萬圓を殘して居り今回の成績不良を機會として漸次同公債の待遇改善問題が擡頭されんとしてゐる

眞崎教育總監勇退

渡邊大將推擧

參謀總長宮御支持

けふ內命發せられる豫定

【東京國通至急報】今回の異動で進退を注目された教育總監眞崎大將に對し林陸相は部內の統制上斷乎勇退を求め渡邊錠太郎大將を後任に推擧、閑院參謀總長宮殿下にも陸相を支持遊ばされたので眞崎大將は遂に本職を免ぜられることとなつた

【東京國通】陸軍定期大異動は愈よ十五日の三長官會議に於て正式決定、即日林陸相は葉山御用邸に伺候、上奏御裁可を仰いだ結果十六日には陸軍省から內命が發せられ大體八月一日付を以て發令されることになつた

渡邊新教育總監

友邦敦睦令の

徹底勵行を佈告

【上海十五日發國通】「新生」不敬事件及び保定路オートバイ事件の後をうけ上海市長吳鐵城氏は去る六月十日附發令された友邦敦睦令の徹底勵行すべきを上海全市の支那紙に一齊に市政府佈告として掲載民衆への注意を喚起し一般民の遵奉すべきを促すところあつたがこれに就き吳鐵城氏は語る

日本側の誠意ある態度に對し自分等も誠意を披瀝したい、敦睦令にもある如く將來も友邦との善隣關係の完璧を期したい

航空界犧牲者 十五日までに四十六名

【東京國通】今年一月以來航空界の犧牲者は十五日までに四十六名を算し、內陸軍二十名、海軍二十二名に上つてゐるが、右は日本空軍が實戰本位をモットーとし猛訓練を續けてゐるのに原因すると觀られてゐる

故田中大佐に榮譽の御沙汰

【東京國通】畏き邊りでは十五日殉職せる立川飛行第五聯隊長田中大佐に後藤侍從を午後四時御差遣遊ばされ、御菓子を賜ひ更に陸軍少將に任ぜられ正五位勳二等に敍せられ旭日重功章を賜つた

尚歌代少尉にも御菓子料を賜つたが同少尉はその後經過良好生命を取り止める模樣である

增水の爲 漢口領事館を上海へ

【漢口十五日發國通】漢口附近の增水は依然として猛烈にして我漢口總領事館にも浸水二呎に達した爲交通不能となり事務所を上海に移すの已むなきに至つた

歌代少尉絶命 墜落原因は機關の故障

【立川國通】演習統監中十五日朝墜落、聯隊長田中大佐を殉職せしめるに至つた飛行機の操縱者歌代少尉は重傷を負つたがその後遂に絶命した因みに右飛行機は八八式偵察機で立川を去る千五百メートルの上空で機關に故障を生じ下降せんとする際此の慘事を惹起するに至つたものである

朝鮮憲兵司令官 今夕來京

朝鮮憲兵隊司令官持永少將は十六日午後五時三十分着列車で來京

大島顧問官逝去

【東京國通】宮中顧問官大島義修氏は十四日午後七時府下多摩川園自邸に於て逝去した享年六十五

その日〳〵

□ 滿洲國皇帝京吉街道御巡狩、沿道の民草德風になびく、畏し

□ 陸軍八月異動、けふ內定發表所謂間に喰せざるもの林陸相に期待

□ 日本の治法撤廢と同時に不承認國人に對する慣行的恩惠剝奪、當然のこと

□ 地獄の釜の蓋が開くといふけふ盆の十六日、心こめて精靈流しに供せん

□ 赤痢漸く減る、油斷大敵この雨期の後を警戒

山西、竹中兩理事 明朝新京に着

驛前廣場で在京社員に挨拶

任期滿了した山西、竹中兩滿鐵理事は十七日午前八時五十分離任挨拶のため來京するが當日は滿鐵社員會では擧つて驛頭に出迎へ到着と同時に兩理事から社員に對し退任挨拶があるはずで一同は驛構內保線區前廣場に集合、各分會毎に分會旗を先頭に整列する右終つて兩理事は關東軍、大使館、關東局、滿洲國その他各方面を歷訪し午後四時發で奉天に向ふ豫定である、なほ右迎送の場合滿鐵社員は驛入場は無料、但しなるべく團体行動を執ることになつてゐる

新竹州の檜の大密林伐採

【台北十六日發國通】千古不踏と云はれた新竹州鹿場大山の檜の大密林は愈々州の直營で伐採することゝなり近く事業開始の筈であるが樹齡七、八百年を算する巨木多く一年に檜四萬八千石、雜木一萬石を伐採するも全部伐り採るには百數十年をかゝる見込み、なほその奧地に無盡藏に埋藏されてゐる石炭も追つて採掘する豫定になつてゐる

日本、比律濱往航 運賃同盟成立

【神戶國通】外國汽船七社、日本汽船六社の大同團結によつて運賃統制に乘出した日本ヒリッピン往航運賃同盟は愈々十五日結成を終り各關係筋に通達するところあつた、よつて豫行期間三ヶ月で來る十月十五日より實施されるが、新同盟運賃は從來より最高二割五分、平均二割高である

人事往來

▲加藤一郎氏（奉天東方電氣會社員）十五日午後來京名古屋ホテル投宿
▲伯田信一氏（大連會社員）同ヤマトホテル投宿
▲山脇米吉氏（東京官吏）同
▲大島鴻三氏（大連會社員）同
▲渡邊末吉氏（靜岡縣物産奉天取引斡旋所長）十六日午前發奉天へ
▲小林大佐（關東軍司令部兵事班）十五日午後發奉天へ
▲今中大佐（同測量隊長）同鐵嶺へ
▲古川魁四郎氏（新京鐵道出張所長）同大連へ
▲三浦貞三氏（安東警察署長）同來京
▲吉與氏（第二軍管區司令官）同
▲高橋進太郎氏（拓務省事務官）十五日來京國都ホテル一泊十六日發大連へ
▲吉井淸春氏（農業）十五日來京國都ホテル投宿
▲諏訪德壽氏（電業社員）同
▲馬場信吉氏（滿洲セメント會社員）同
▲渡邊義一氏（奉天電報通信社長）同
▲石楠米一氏（滿電重役）十六日來京國都ホテル投宿
▲香川各夫氏（宇都宮商業農林學校教授）十六日發內地へ
▲武田靜雄氏（滿蒙毛織社員）同奉天へ
▲デコール氏（フランスボーランド協會副會長）同
▲永雄策雄氏（拓殖大學教授）同奉天へ

新京交通株式會社社紋決定

懸賞募集中の社紋（マーク）は應募數四八〇枚中より嚴選の結果左記の通決定す

記

一等 北條鐸郎殿
二等 稗田貫一殿
三等 勢滿雄殿
三等 蛭田仙太郎殿

昭和十年七月十四日

新京交通股份有限公司

中間驛の人々に 獻ぐ文化の惠み

車馬賃一切を會社持ちで 社會係が見學團組織

地方事務所社會係では中間驛に働く人々の慰安とゝもに軍民一致の精神を鼓吹しまた建國の意義を認識せしめたいといふので、まづ第一回の試みとして孟家屯、大屯の居住者を以て見學團を組織し國都の狀況を視察せしめる事になつた、一行は老若男女六十余名で來る二十五日午前九時四十分新京着まづ新京守備隊を訪問して兵營生活並に教練の實際を見學し、隊長の訓示を受け、終つて軍司令部を見學、屋上から全市を展望、引續き大同廣場その他の建設狀況を概觀し滿洲國各部その他を訪問し最後に西公園で淸遊を試み午後四時發で離京するが、各自辨當持參のほかは車馬賃その他一切事務所側で負擔し大いに優遇することになつて居り更に第二回、第三回と中間驛各地に及ぼす意嚮である

鐵北の大施餓鬼 嚴肅裡に終る

新京驛殉職者の施餓鬼も共に

鐵道北の共同墓地における大施餓鬼は十六日午前十時から嚴肅裡に催された、祭壇に當てられた無緣碑は花束、花輪菓子等でところ狹いまで埋められ百二十餘名の新京驛員を始め、百餘名の有緣無緣の一般市民參列するや、新京佛教團僧侶の讀經に始められ施主燒香續いて一般燒香あり最後に施主武田所長の挨拶あり同十時二十五分終了、續いて二十一体の靈を祀れる新京驛殉職者の碑前で同樣施餓鬼を行ひ四十五分終了した

寛城子事變 慰靈祭執行

今をさる十六年前大正八年七月十九日午後滿鐵長春驛夫故船津藤太郎氏に對する支那兵の侮辱行爲に端を發した所謂寛城子事變で時の寛城子守備隊住田中尉以下十八名の戰死者を出したが、これ等勇士を慰めるため十五日午後二時半から、寛城子忠魂碑前で寛城子町内會主催で慰靈祭を催した、寛城子町内會員を始め國防婦人會、乃台中佐、稻川驛長、附屬地代表小澤區長等一般有志多數の參列者ありしめやかな佛式慰靈祭が催された

行商の「アイスクリーム」 仕入先指定

仕入證を持たぬ者からは 絕對に買はぬやう

夏季傳染病主として消化器傳染病の豫防につき新京署衞生係では數次に亘り市内各商店の飲食物の取締をなし徹底的此種傳染病の掃滅を期してゐるが更に市内に行商する飲食物の中最も危險率の多いアイスクリームの取締を嚴重に實施することになつた、從來市内に行商されてゐるアイスクリームは素人が一寸製法をおぼえただけで製造するのと短期間にボロイ儲けをしやうとするので其の品質頗る惡く着色の如きもクチナシを以つてするのでこれを食すれば直ちに下痢や腹痛を起すといふ危險極りないので此の種アイスクリームは絕對に販賣を禁止し最も安全なる市内神戸屋製のアイスクリームを指定し各行商人は同店の仕入證を所持して販賣に當るやう指定した指定アイスクリームの内容は一本につきミルク半罐、蜜三百五十匁、氷五貫、鷄卵十個香料三分の一瓶、壜五百匁、ゼラチン其他であつて指定行商人は内鮮人三十名、滿人は一人も許可してゐない、若し市内にて仕入證を所持せぬもの又は滿人のアイスクリーム行商人を發見した時は其等は無許可のものにつき至急本署衞生係若くは最寄の派出所へ屆けて欲しいと

又も請負師と稱する 大法螺吹き捕はる

婦女誘拐も續々發覺

嚴に

福岡縣朝倉郡秋月村生れ自稱土木請負師飯田謙之助（三九）は何等資力もなく作業現場も持たないくせに請負師面をして市内永樂町京都旅館に泊り込み宿料五十四圓十五錢程たまつたが言を左右にして支拂意思がないので旅館でも我慢が出來ず新京署に屆け出でたので司法係で飯田を呼び出し取調べると本人は曾て大連に於て旅館數ヶ所を荒し逃走し目下捜査中の男であり嚴重取調べを進めると宿料踏み以外に婦女誘拐の新事實が暴露しつぎから次と惡事が露見してゐる、飯田は本年五月十九日から六月十三日まで敦化驛構内機關區小屋大信洋行請負工事作業場に働いてゐるうち本年四月九日親戚に當る敦化市街日之出屋旅館の女中本籍東京市生れ石田初枝（假名三十二）と顏馴染となつたのを奇貨とし

巧言

をもつて石田を欺き六月十三日新京に連れ來り大丸旅館に投宿、同夜暴力をもつて嫌がる石田と關係を結び尙其の上石田の衣類三點時計一個を無斷で持ち出しこれを三浦屋質店に入質する他五圓札二枚も無斷で拔き取りたる事實あり署では飯田の身柄を留置し峻烈に余罪を取調べてゐる

何の資力もないくせに請負師と稱して大きな顏で一流旅館に泊り込み大法螺を吹き揚句のはて宿料を踏んで逃走する不良分子について新京署では徹底取締を

してゐるが本籍

全滿商店 記念聯合賣出し 抽籤の結果發表

一等は一〇〇、三九四番

全滿商店記念聯合賣出しは豫想外の盛況裡に最後の幕を閉ぢやうとしてゐるが本日景品券一、二等抽籤開票の結果左の如く決定發表された

一等（千五百圓）
一〇〇、三九四

兩袖（各三十圓）
一〇〇、三九三
一〇〇、三九五

二等（五百圓）
一〇七、七二四
五四、二一〇
三四、一九九
五九、四四七
一〇三、八六九
一一八、五五三
一二三〇、九六三
一二四、八一三
三一七、八三〇
七七、四九八
四、七〇一
三〇四、一七一
一八六、五八一
（以上十三本）

△三等一百圓（五十二本）
[illegible]

楡の葉かげ暗く 一圓ホテルへ足數歩

二人はいかなる若者ぞ？

眞夏の夜明け前 (a)

お寺があつて、繁る楡の大樹があつてその裏の通りにS閣はくつきりと存在を示してゐる、「圓宿」白の地に赤の大看板だ、午前一時、大かたのカフエもしまり、もちろんダンスホールも終つた頃ほひ記者とカメラ氏は小高い崖の暗闇にうづくまつて、良き登場人物もがなと待ち設けたです空は薄く曇つてゐるのであらう星が淡い、記者はつひさつき一杯のビールを傾けつゝ、讀んで來た詩の言葉を思ひ出してゐたです

知らぬ道には夜が落ちてゐる
心は傷つき身体は疲れてゐる
あゝ、いま靜かな天の惠みのやうに
美しい月よ、おまへの光は流れ落ちる……
あゝ美しい月よ
おまへの輝きは
夜の恐れを追つてしまふ
わたしの惱みは消えてしまひ
眼にはいつしか露がおく
（ハインリッヒ・ハイネ）

來た、來た、男は上衣をとつて手にまるめて持つてゐる、女は前だれをかけてゐる、やり過して置いて閃光をきらめかす、青春の男と女、われらはこのカップルがいかなる人々であるかは知らぬ、兎も角眼の前のそのホテルに這入つて行つたことは事實である、聞けばS閣には月定めで泊り込んでゐる夫婦が二組とかあるさうである、いまの二人はさうした組であつたかも知れぬ、が、記者は知つてゐる、たしかに其處が一夜の戀の取り引の場所として役立てられてゐることを、圓宿、その名稱は東京の場末風景を思ひ出させる、人はそこで戀愛の自由をうたふことが出來る、愛の廉價な實現を遂行することが出來る、まだしも日本舊來の遊廓なぞに比較したら、些かの明朗さが加はつてゐるではないか、夜風は楡の葉をそよがせて、今頃は若い二人の胸にも觸れてゐることであらう

夜がつめたい
心が寒い……

しづかにうたつて通り過ぎる男があつた

權運署新廳舍 落成式擧行

滿洲國財政部權運署はかねて財政部南側に新築中の廳舍竣工したので十八日午前十時同新廳舍内で落成式を擧行する

車掌車に便乘 參詣者救はる

十六日午前十時から鐵道北共同墓地で催された施餓鬼參詣者は數日前から降りつゞいだ雨のため殊に東五條通り、住吉町、高砂町、北十條通りなど泥濘膝を沒し、自動車も、トラックも身動きならぬ程で困り拔いてゐた、恰度新京驛では施餓鬼參詣社員乘用のため車掌車六輛連結の列車を火葬場近くまで運行してゐたので式終了後發車時刻を數分遲らして一般參詣者八十餘名を無賃便乘させ一般市民は大喜びであつた

中京會視察團 二百一名來京

近ごろに珍らしい大視察團体がけふ東京、京都中京會主催滿鮮視察團二百一名が十六日午前七時五十五分着臨時列車で來京同日午後四時五十分發臨時列車でハルビンに赴き、翌日午後九時十一分引返來京直ちに九時三十分發臨時列車で奉天へ南行の豫定折角の大團体も新京は一泊もなく素通りとは殘念なことである

料亭「代加樓の」 移轉披露

敦化北門外唯一の料亭代加樓はその眺望と料理とサービスに於て斷然營業の發展を續けて來たが、今回都合により東門外松月跡に移轉し、舊倍の美味とサービスとを勉强とを以てモットーとして本月四日開業、敦化有志を招待し十二、十四日の兩日に亘り盛大なる披露宴を催した、敦化の景氣と共に今後の發展を望まれてゐる

西廣場校生 溫泉聚落へ

新京西廣場小學校の溫泉聚落に參加する兒童一行は昨十五日午後十時發列車で目的地に向けて出發した

けふの銀相場

國幣對金票	一〇三圓六〇錢
鈔票對金票	一三六圓八〇錢
國幣對鈔票	八二圓四〇錢
現大洋對鈔票	一三三圓〇〇錢

赤痢漸く減る

新京市内の赤痢患者は一頃より新生患者減少し十六日午前現在に於ける患者數は附屬地内累計百五十五名領事館内七十五名合計二百三十名でうち今までに全治退院したもの附屬地五十名領事館管内二十三名計七十三名死亡者四名で現在入院加療中の患者數は百五十三名である

丸山晩霞翁作の 水彩畫展覽會

十七日から公會堂で

水彩畫の大家丸山晩霞畫伯は滿洲の野花寫生の旅の途新京に滯在、更に奧地に向ふ豫定であるが印度、台灣、樺太、支那を漫遊して得た水彩畫、高山植物を紙本に試みた新日本畫の創作等三十數點を十七八の兩日公會堂に陳列展覽會を催すこととなつた尙希望者には即賣にも應ずる因に出品は

水彩畫

△雨に煙る長城の初秋（支那）△和尙山下の胡藤の花（南滿洲）△城外に人無し合歡の花かほる（支那居庸關）△瑠璃鳥は花に雪雀は空に（信濃奧山中）△紅蓮の香は漂ふ北平の北海（支那）△北平北海の紅蓮（支那）△雲は薫るお花畠（日本アルプス白馬山）△丹蔘花の紫は匂ふ郭公鳴く（南滿洲大和尙山）△若葉緋櫻雪の山（台灣タロコ峽）△十里を彩る柳蘭の花（夏の樺太）△大連附近初夏の山草花（金州屛山採集）△雪表靈彩（日本アルプス白馬山）△蝶は舞ひ蜂は謠ふ杏花の丘（信濃）△山嶺靈花（日本アルプス常念岳）△阿里山頂より見たる中央山脈（台灣）△燕岳の神苑（日本アルプス）△紅木蘭と白木蘭（印度ヒマラヤの春）△太魯閣峽（台灣）△牡丹（信濃）△春は遍し杏花丘（信濃）△雲に浸る花間雷鳥鳴く（日本アルプス）△石南花大雪山は五萬尺（印度ヒマラヤ）△雲の上の花（印度ヒマラヤ）△黑部峽（日本アルプス）△三方ヶ峯（信濃）△大槍小槍（日本アルプス）△千島ウルップ島の夏△穗高岳（日本アルプス）△白木蘭と紅木蘭（印度ヒマラヤ）△日本高山植物の代表花お駒草の大群落△紅白石南花

新日本畫

△高山植物の花△千紫萬紅△溪谷の花△早春の高山花△雲表雲花△ヒマラヤ大王石南白△同赤△高峰の花△印度ヒマラヤ△黑部峽谷△瀨戸内海△犀川峽△アバロンの國△柿△群鷄△淸水港△以下俳畫數點

列車內盜難

滿洲國交通部總務司勤務趙晋晋氏は十五日新京驛着第三十八列車三等車內にて支那服、パナマ帽、滿洲國官吏のバッヂ其他を何者にか竊取されて屆け出た

▽……△

哈爾濱地段街日本小學校前鈴木貞吉氏は十五日午後一時四十五分頃新京驛一、二等待合室内に於て赤皮製大型トランク一個、滿洲國海軍服、同帽子等を竊取された

豪雨で京圖線不通

目下復舊工事中

本日中には恢復の見込み

【奉天國通】鐵路總局入電に依れば十五日來の豪雨に依り京圖線茶條溝、楡樹川間四七七キロ（新京基點）より約三百米の間路盤流失し本十六日午前三時卅分不通となつた、尙奉吉線南雜木、蒼石間を分岐してゐる砂利線は一トンネル口崩壞して貨車七輛埋沒した、右兩個所は目下係員總動員で復舊工事中であるが十六日中には恢復の見込みである

日本留學の 体操生徒歸省

滿洲國体育聯盟の推薦にて日本の大日本体操學校女子部・二階堂女子專門學校に留學してゐる吉林女子師範出身の趙士珍、吳枝瑞、奉天女子師範出身の劉佳恩、張の四名は夏季休暇のため十六日午前六時四十分新京驛着列車で歸省したが一行は着京とともに文教部を訪れ内地の狀況を報告した

教員講習會

廿日より三日間

第二回新京教員講習は來る二十、二十二、二十三の三日間に亘つて午前中は十時より十二時まで、午後は一時より三時まで自彊小學校に於いて開催されるが昨年七月開かれた第一會講習會の結果は好成績を收め教員の素質向上並に教育資料の上に極めて有益であつたので、今回は更に講師の數を增し文教部、實業部、外交部、法制局、中央銀行、日本大使館より講師を招聘することになつた

東京文理大 籠球チーム來征

東京帝大に次ぐ强豪東京文理科大學バスケットチームの鮮滿遠征軍（極東大會選手三名も交る）は朝鮮軍を一擧屠つた餘勢を驅つて十五日午後十時卅分着列車で來京するが同遠征チームは十六日直に吉林に赴き、吉林民衆體育場に於て午後四時より全吉林チームと一戰を交へ一方新京に於ては今明日中に豫選を開催して精鋭をすぐり十七日吉林より歸來する遠征チームと午後一時より財政部裏の師範學校コートで應戰、同夜は七時より大和ホテルに於て滿洲國籠球協會長齊蒙政部大臣の遠征軍歡迎の晩餐會に出席する尙日本に於けるバスケットボール、チームの遠征をはじめて迎へる滿洲國チームは去る四月神宮外苑で開催された皇帝御訪日記念陸上競技會の歸途朝鮮軍と闘ひ三點勝つて腕に自信をもつてゐるので、今回の遠征軍との競技は相當興味を以て迎へられる

滿洲國側 對中銀野球戰

滿洲國チーム對中銀チームの野球戰は十七日西公園グランドに於て行れることになつた

十七日對戰

滿洲國對中銀

十七日午後四時十分から西公園球場で滿洲國對中央銀行の野球試合が擧行される

同志社野球軍

十九、廿日來戰

遠征軍同志社大學野球チームを迎へ來る十九、二十兩日西公園で滿洲國並に新京俱樂部と對戰することになつた、なほ引續いて二十、二十一兩日四平街チームを迎へ對戰の豫定である

山下善代氏父君

新京取引所信託會社專務取締役山下善代氏の父君善作氏は享年九十二才の高齡で一昨十四日正午郷里鹿兒島にて逝去されたので、本日午後五時當地東本願寺にて告別式を執行すると

新京會館にデヴュした新人二人を御紹介▲工藤夏子君、まだ若いお孃さんでお母さんと二人暮しとのこと、大抵着物を着てるやうです▲柳サリー君、東京から來ました、ダンスは洗練された技術を持つてゐます、仲々にモダン性ある人です▲ついでに昨夕刊のダンスホールの寫眞は會館を撮つたのですが、あれに見える三人のダンサーは、右から言つて、京子、陽子（ヨー寶るからヨー子）そしても一人は「坊や」です、では又ー

天氣と氣温

明日の天氣　南西の風晴一時曇
日の出　午前四時　十分
日の入　午後七時　十八分
月の出　午後七時四十七分
月の入　午後七時五十八分
けふの氣温　最高　三十度九　最低　十九度六

亡母もん儀追悼會に際しては炎暑の折柄にも拘らず態々御燒香を賜はり難有御禮申上候
昭和十年七月十六日
宇野常吉
外 親族友人 同

會葬御禮
鶴田定夫
外 親戚一同

誰が殺したか

(近日上映 上演) 國枝史郎氏外二氏 龍造寺膽畫

十三 第一の殺人 三

死體は空ホールの中央あたりに斃れてゐたのだつた。

駿子は、目も覺めるばかりの、燃えるやうな眞紅のイーヴニングドレスを着て、その上にぢかに、黑いアストラカンのオーバーを着てゐた。

オーバーの背中から、いきなり一突に刺され、それが內臟の急所に觸れて、ひとたまりもなく參つたらしい。

狐のボアと、ヴアニチイケースが、死體を離れて飛び散つてゐるだけで、別段、その場で加害者と爭つた形跡もなかつた。

金入れには十圓紙幣が五枚と、ほかに七圓某の銀貨がはいつてゐて、手を觸れた樣子もなかつたが、肉體は汚されてゐた。

絆した兇器で切り裂いたのだらう、裂かれたズロースには血がついてゐた。

指紋もなく、遺留品らしいものもなかつたし、餘程計畫的に、用意周到に行つた犯罪だと見なければならなかつた。

死後の經過からして、兇行のあつたのは、一昨夜の夜半頃と推定された。つまり定吉が一晩中歸館で駿子を待ちぼうけた晩だ。

駿子がよそのビルの空室へ一人で出かける筈もないし、甘言に乘つてこの場末までおびき寄せられたものに相違ないが、それにしても加害者は、被害者の、余程の知り合であらうといふことは想像に難くなかつた。

兇器は兩刃の鋭利な短刀——支那の匕首樣のものと推定された。

係官の一行の中に、關尾警部補がまぢつてゐたが、檢視の時に、彼は死體のそばから一端離れて、ずつとホールの中を往き來してゐたが、再びそばへ寄つて來て死體へ視線を投げた時に、ふと一つの疑問點を見つけた。

死體は手袋をはめてゐなかつた外出の服裝をしてゐるダンサーが、手袋をはめてゐない筈がない——そこには何かしら秘密が隱されてゐるのではなからうか?

「手袋!」

と考へてゐるうちに、捜査係長の命令で、關尾警部補は別な行動に移らなければならなかつた。ドアや窓の檢査だつた。

被害者と加害者は、何處からどうして現場へはいつたか?

ホールへは三階まで階段を上つてから、ドアを開けてはいるやうになつてゐて、支配人が死體を發見した時には、三人の借手を案內して、ドアの鍵を開けてはいつたのだから、こゝからはいつたとは思へない。鍵がなければドアが開かないからだ。

ホールにはもう一つの出口があつた。それはこのビルの裏側に、各階ともついてゐる非常口の外で、まで、そしてそこからまた一階の非常口の外まで、つまり外から見るとくの字なりにルリッヂのやうな非常階段になつてゐた。

だから、階下の受付のそばの階段から上らなくとも、外から裏へ廻つて非常階段であつて三階までは上れる。が、こゝにも勿論、ドアには鍵がしてあつた。

このビルのドアは全部さうなのだが、內からは鍵をはずすことも、かけることも自由に出來るが、外からは、合鍵がなければ絕對にドアは開かない仕掛になつてゐた。

では、窓から? 加害者はともかくとして、どうして、何で、被害者が上らうか。しかし、みんなことごとく錠のおりてゐる窓の中に、裏側に面したたつた一つの窓だけは五六寸開いてゐた。

(この篇國枝史郎作)

ラヂオ

十七日(水曜)新京

(午前之部)

六、〇〇 建國體操(滿語)
六、一五 ラヂオ體操(大連)
引續き 入港船の御知らせ(大連)
六、三〇 初等滿語講座(大連) 講師 秩父固太郎
七、〇〇 初等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
七、二〇 全滿天氣豫報(大連)
七、二二 朝の音樂(大連)
八、三〇 經濟市況(東京)
九、四〇 經濟市況(大連)
一〇、〇〇 料理獻立(大連)
一〇、二〇 經濟市況(大連)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五九 時報(東京)
一一、〇一 經濟市況(東京及大連)
一一、四〇 ニュース(東京)

(午後之部)

〇、〇一 經濟市況(大連、引續新京)
〇、二〇 ニュース(滿語)
〇、三〇 建國體操(滿語)
〇、五〇 ニュース(大連)
二、〇〇 經濟市況 日用品値段(滿語)
引續き 成入講座(哈爾濱)
二、二〇 民衆教育會主任 周子彬
二、四〇 演藝 體育與人生(一)(レコード)(滿語)
二、五〇 經濟市況(東京)
三、〇〇 ニュース(東京)
三、三〇 經濟市況(大連)
三、五〇 ニユーズ(鮮語)
四、三〇 ニュース(鮮語)
四、四〇 演藝(鮮語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間(大連) 童話 ふしぎの森 大連光明臺尋常小學校 南雲幸作
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース(東京)
六、二〇 政府公報(滿語)
六、三〇 國民の時間(奉天) 協和會奉天事務局 楊敬榮 協和會之使命
七、〇〇 謠曲(東京) 俊寬 シテ觀世左近 ワキ島澤啓次 ツレ成經 大西信弘 ツレ康賴 藤波順三郎 地謠 外囃子連中
七、三〇 義太夫さわりの夕
一、(東京)
(イ)本朝二十四孝(十種香の段) 淨瑠璃 竹本越駒 三味線 鶴澤紋敎
(ロ)義經千本櫻 淨瑠璃 竹本佳照 三味線 鶴澤清一
(ハ)壽連理松 彈語り 竹本播磨一
二、大阪
(イ)傾城阿波の鳴門(巡禮歌の段) 淨瑠璃 竹本綱龍 三味線 豐澤東重
(ロ)碁太平記白石噺(新吉原揚屋の段) 淨瑠璃 竹本雛駒 三味線 豐澤團司
(ハ)伊賀越道中双六 淨瑠璃 竹本旭讓 三味線 豐澤廣春

八、三〇 時報、ニュース(東京)
引續き ニュース
八、四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告(滿語)
九、〇〇 相聲 劉玉鳳 大相面 杜元善
九、三〇 ハーモニカ(大連)
一、四重奏 松原バンドクワルテット
(イ)滿洲國々歌行進曲 平川健二編曲
(ロ)福P、ハワード作曲
(ハ)印度舞曲 グリーク作曲
二、獨奏 古城貴代士
(イ)圓舞曲「郭公島」ジョンズ作曲
(ロ)森の鍛冶屋 ミハエリス作曲
三、四重奏 松原バンドクワルテット
(イ)舊友 タイケ作曲
(ロ)ブーランゲル將軍 デソームス作曲
(ハ)東洋のバラ、イヴアノウイッチ作曲
一〇、〇〇 北滿の時間(露語)(哈爾濱)

居住消息

轉居

▲安達正榮氏(新潟縣)花園町四丁目一番地五十三號ノ一へ
▲木下治良吉氏(埼玉縣)富士町二丁目十三番地へ
▲相澤一郎氏(栃木縣)祝町二丁目二十六番地へ
▲北原政二氏(福岡縣)大連から露月町一丁目へ
▲小豆澤克郎氏(島根縣)大連から露月町一丁目四號へ
▲久保靜氏(鹿兒島縣)入船町三丁目阿川ビルへ
▲日高平助氏梅ヶ枝町から老松町二丁目松龍ビルへ

出生

▲堀福三郎氏(入船町三丁目十九番地ノ二)長男眞郎さん一日出生
▲池下和四郎氏(水仙町警察官舍百四十一號)次女靜子さん三日出生
▲加藤三四治氏(中央通り三十九番地)長男禮治さん八日出生

水曜 甲午 佛滅 閉 參宿 七月十七日 舊六月十七日

●一白の人 驕奢の念を退けて程を守るべし然る時は吉 甲と乙と丙が吉
●二黑の人 辛酸勞苦も耐忍すれば後は却て喜びとなる 辛と癸と寅が吉
●三碧の人 萬事意に滿たざる日焦るほど不利に傾かん 乙と丙と丁が吉
●四綠の人 實意を他に注ぐとも一向人には認められじ 甲と丁と丑が吉
●五黃の人 虛心能く他の言を容るれば良好に向ふべし 庚と子と寅が吉
●六白の人 利慾に耽り義理を忘れ他より擯斥せられん 丁と壬と癸が吉
●七赤の人 幸運再び巡り來れども焦れば取逃す恐あり 丙と庚と壬が吉
●八白の人 他に賴らず根氣を以て到達を期するが吉し 壬と子と癸が吉
●九紫の人 勇氣に馳せて意外の失敗を招かんとする日 乙と辛と丑が吉

最近の支那鐵道概況（一）

武田文三

△はしがき

鐵道の建設は他の諸事業に比し巨額なる經費を要し急速なる發展を欲求することは容易な業ではないが、近年支那は財政不如意な折にも拘らず交通の整備は目下の急務なりとして國營或は公營、民營により着々新線の建設並に計畫、既成線の延長、改良、速力の向上借款の整理に努力しつゝあり、その躍進ぶりは極めて注目に値するものがある、以下最近に於る支那鐵道の概況を述べてみやう

△最近三ケ年間の建設工作

一、建築完成の鐵道及びその工程

イ　漢鐵道（韶州＝樂昌間）

漢鐵道の總延長は一、〇九二粁でその中南部線（廣州＝韶州間）および北部線（武昌＝株州間）は夙に完成通車してゐるがその中間は目下建設中であつて韶州＝樂昌間の一區五十粁は昨年開通した

ロ　隴海鐵路（靈寶＝西安間）

隴海鐵路西端靈寶より西安に至る二〇二粁の延長工事は民國廿三年十二月完成、通車を見た、尙同鐵道の東端二八粁を延長して老窰連雲港に達せしめた、また中部の趙　驛より台兒莊に至る支線三一粁も敷設した

ハ　正太鐵道（楡次＝太谷間）

楡次より太谷に至る支線三五粁を敷設し民國廿三年十二月開通した

ニ　杭江鐵道　浙江省政府において建築し民國廿二年開通した延長三三五粁

ホ　京　線　南京＝蕪湖間および蕪湖＝孫家埠間は京　線の一部で江南鐵路公司の手により建築せられ既に開通目下京滬線との連絡を準備中である

ヘ　南京連絡船　經費三百八十萬元を投じ民國廿二年十月既に完成し津浦、京滬兩鐵道を連絡せしめ運輸の便を計つてゐる

二、建設中の鐵道およびその工程

イ　漢鐵道（株州＝樂昌間）

本區間は延長四〇六粁で豫算六千二百餘萬元を以て明年末完成の豫定である

ロ　玉萍鐵道　玉山＝南昌間（三〇〇粁、豫算一千六百萬元）工事は浙江、江西兩省において各々自省内を負擔し鐵道部において監督し目下着々進捗中である

ハ　蘇州＝嘉興間　延長七三粁完成後は京杭行程一一〇粁を短縮することが出來る

ニ　滬杭　鐵道　本鐵道の錢塘鐵橋は鐵道部と浙江省政府との合辦により起工、錢塘江＝娥江間七八粁は目下積極的に準備中である

三、國有各鐵道最近數年來の新設備

英國團匪賠償金借款により購入せる材料を除き機關車五九輛、貨車七七五輛、客車二四輛を増加した

四、目下建設計畫又は測量中の鐵道

イ　西蘭線　隴海線西安より蘭州に至る延長七〇〇餘粁は目下區間毎に逐次建設計畫中で西安＝咸陽＝寶鷄間一六〇粁は建築準備中寶鷄＝蘭州間は數ケ月以内に航空測量を實施する模樣である

ロ　寶鷄＝成都間　目下航空測量實施の準備を急いでゐる

ハ　其の他　測量隊を以て測量中のもの南昌玉山間等がある（未完）

撫順セメント　二、三日中に初荷着

相場はホーム渡して一圓三十五錢

撫順セメント工場の操業開始で既に奉天には現物が市場に出て好評を得てゐるが新京へは茲兩三日中に約十車が初見參する、同洋灰は福昌公司商事部が一手賣捌きである次ぎに同セメントの値段は驛貨物ホーム渡しで一袋一圓三十五錢どころであるから附屬地で先づ一圓四十錢から一圓四十五錢と云ふことになる、又附屬地外にて消費する場合は滿洲國税を一袋十八錢を徴收されるのと輸送費で一圓六十五錢から一圓七十錢と云ふことになる、從つて附屬地では小野田、淺野より廿錢内外安く附屬地外では五錢乃至十錢高と云ふことになる、因みに福昌公司では年内に七八千廰の賣捌きを期して居り本月内に約百車の到着を見ることになつてゐる

滿洲鉛鑛會社

十八日創立總會

錦西縣、楊家杖子鉛鑛は從來日滿鑛業會社の經營に依り試驗的に採掘されてゐたが、その結果相當有望なることが判明したので新たに同社では滿鐵と合同出資を計畫、同社から經營權を提供して二百萬圓の出資とし滿鐵が現金二百萬圓を出資して四百萬圓の株式會社滿洲鉛鑛會社を創立することゝなり去る六日新京に於て之が發起人會を開催、更に來る十八日に創立總會を開催することゝなつた、尙採掘せる原鑛は當分北鮮鎭南浦精錬所に送つて精錬する筈であるが三、四年後には同所に精錬所を設置し事業を開始する豫定である

日滿勞務協會員

八月初旬來滿

昨年度第一回の試みとして大工、左官、人夫等を滿洲土建界に送り出し素晴らしい好成績を收めた大阪府日滿勞務協會では今年度はうんと目先を變へて工場從業員を派遣しよと云ふことになつた、滿洲業界は北鐵讓渡を契機として影しく職工の拂底を來し職工さんはこの所引く手あまたで素晴らしい好景氣而も責任觀念が強く技術が優秀であると云ふので内地職工が至る所で歡迎されてゐる、一例を擧げると先づ滿洲化學工業の機械工並に雜役夫百名を筆頭に昭和　　では工業學校出の製圖工、　　專門學校出の　　工十名、滿鐵沙河口工場で仕上工七十名、その他重工業熟練工若干、一方土建界では左官大工それぞれ三十名、他に三十五名と至る所で内地職工の來滿を双手を擧げて待ち構へてゐると云ふ盛況で勞務協會では直ちに各方面に希望を

伊通河支流

埋立工事決る

伊通河支流埋立工事の第一期工事は西公園から日本橋迄の伊通河支流埋立工事の第一期工事は一萬一千五百圓で錢高組が落札した

右工事は既報の如く西公園前道路から八島橋に至る小區間で四、五日中に着手することになつた

水力資源を

調査計畫

滿洲國では新規事業として國内の水力資源の調査を開始する事になり目下その準備を急いでゐる、尙この滿洲國政府の水力資源調査と時を同じうして滿洲電業公司では水力發電に關する調査を同公司獨自の立場から調査することになつてゐる、こうした河水運河その他發電計畫等の水力調査は滿洲國樹立の意味から重要性を有するものと期待されてゐる

敦化無緣佛の

施餓鬼會

【敦化支局發】盂蘭盆に際し十三日午前十時、日本居留民會主催を以て、北山忠靈塔及民會共同墓地にて無緣佛の施餓鬼會を催し、佛教團の讀經に始まり、松井〇〇隊長、領警吉田部長、飯田民會長、草野國婦支部長、本社支局長、其他居留民多數參拜燒香をなし、嚴かに供養を終了した

國線沿線產業視察團

牡丹江へ

【ハルビン國通】鐵路總局、實業部主催の國線沿線產業視察團一行四十四名は十五日午後二時五十分ハルビンに到着直に鐵路局、日滿製粉を視察し十六日牡丹江に向つた

通商擁護法の發動

今や是非なし

三年越の問題も茲に解決

【東京國通】十五日加藤カナダ公使より外務省公電によればカナダ現政府にはこれ以上對日關税政策の緩和を行ふ心意なきことが判明し外交々渉による局面打開は遂に期待されぬことが明白となつた、よつて外務當局に於ては十五日夜形式的に對カナダ第二次覺書を急電したから加藤公使は通商擁護法を發動前更らに一日間カナダ政府と折衝をなすものとみられるが大勢は最早如何ともいたし難くカナダに對する通商擁護法の發動は廿日前後を期して斷行されることとなり三年越の問題も愈々終末を告げることゝなつた

新京鐵路局の

荷造改善週間

新京鐵路局では完全、正確、迅速、安全を　　する貨物輸送を達成する目的で去る十二日から二十日まで荷造改善週間を施行した、この週間は特に荷主側にも包裝荷造の完全を期ずやう注意を喚起し貨物の拔荷、盜難を未然に防ぐやう努力すると

土建ニュース

●滿鐵地方部
新京中央通八島通間暗渠築造工事
落札　一萬一千五百圓　錢高組

金額	業者
一一、六〇〇、〇〇	吉川組
一一、八四〇、〇〇	長谷川阪本組
一一、九六〇、〇〇	大林組
一三、〇〇〇、〇〇	大倉土木

●奉天鐵路總局
三　樹工廠事務所新築工事
落札　八萬二千五百圓　碇山組

金額	業者
八二、四〇〇、〇〇	今井組
八六、九〇〇、〇〇	綱谷組
八八、五〇〇、〇〇	長門組

灌陽機務段溝内排水柱設備工事

金額	業者
九九、一二〇、〇〇	三田組
一〇九、〇〇〇、〇〇	長谷川工務所

單獨　一千三百六十五圓　三田組

●新京鐵路局
京圖線磐盤山驛水源井新設工事
落札　四、八〇六、〇〇　圖們製作所

金額	業者
四、八六〇、〇〇	福昌公司
五、三八〇、〇〇	長谷川阪本組
五、五〇〇、〇〇	松本組
六、七八〇、〇〇	田中組

示談決定　四千七百三十五圓五十五錢　圖們製作所
新站工務段外三ケ所貯炭場新設工事
落札　九百五十八圓九十五錢　井上組

金額	業者
一、二三〇、〇〇	吉川組
一、二九五、四〇	蒲生組

●新京地方事務所
第三小學校增築工事
單獨　二萬三千三百圓　高井組

●關東軍經理部
新京自動車隊兵舍增築工事
最底　三九、四〇〇、〇〇　松村組

金額	業者
三九、八五〇、〇〇	大同組
四一、三〇〇、〇〇	高井組
四三、四〇〇、〇〇	菊地組
四四、八〇〇、〇〇	三田組

豫超再入札
落札　三七、五〇〇、〇〇　松村組

金額	業者
三八、〇〇〇、〇〇	大同組
三八、〇〇〇、〇〇	菊地組
三九、〇〇〇、〇〇	三田組
三九、五〇〇、〇〇	高井組

新京太平街宿舍上下水道配管工事
最底　一千百三十八圓　市瀬工務所
一、二八五、〇〇　大信洋行
豫算超過
落札　一、〇六五、〇〇　市瀬工務所
奉天判任官宿舍工事
落札　五萬九百圓　早川組
一、一二五、〇〇　大信洋行

金額	業者
五三、〇〇〇、〇〇	石井組
五三、五〇〇、〇〇	服部組
五四、四〇〇、〇〇	上木組
五七、二四八、〇〇	伊賀原組

衞戍病院構内道路其他新築工事
落札　四千七百五十圓　松村組

金額	業者
四、八四〇、〇〇	撫順田中組
五、一〇〇、〇〇	辰村組
五、二二〇、〇〇	多田工務店

●關東軍經理部
奉天派出所奉天旅團司令部附屬家其他增築模樣替工事
最低　二千三百圓　伊賀原組

金額	業者
二、五〇〇、〇〇	大同組
二、五四〇、〇〇	服部組

豫超再入札
落札　二、二〇〇、〇〇　伊賀原組

金額	業者
二、三三五、〇〇	服部組
二、四〇〇、〇〇	大同組

●需用處營繕科
第七廳舍自動車庫新築工事
隨契　一萬千五百圓　大倉土木
吉黑権運署周圍土屏構内道路

●滿洲中銀
其他工事
單獨　七千七百五十圓　辰村組
新發屯滿人行員及央役日人職役宿舍電氣工事
最低　壹千六百八十三圓

金額	業者
一、九三〇、〇〇	大同電氣
一、九八〇、〇〇	昭和電氣
二、〇〇〇、〇〇	高橋電氣

豫超再入札
落札　一、五五〇、〇〇

金額	業者
一、六五五、〇〇	滿洲電氣
一、六九五、〇〇	大同電氣社
一、七〇〇、〇〇	昭和電氣
一、九〇〇、〇〇	高橋電氣

●鐵路局
豫告工事
圖們機關車内五番線ニレールジャッキ基礎新設工事
期日　七月十七日午前九時入札
●需用處營繕科
圖們國境警察隊廳舍新築工事
期日　七月十八日午前十一時入札
●營口航政局
航空水制工事
期日　七月十八日午前十一時入札

長春酒

先日の本欄で大博覽會とその準備に就いて一言した所强硬な抗議あり、曰く「新京には百も旅館があることを不知道か？」と

そんなことはそれこそ百も承知、筆者は旅館を一例として擧げたまでゞそれすら一流どころは平常の今でさへ屢々滿員になつてゐるのである、大博覽會は言ふ迄もなく興隆の滿洲國を全世界に向つて呼び掛くべき大規模のものである周到萬全の準備成つて後にこれを行ふに越したことはない東京市が數年先きのオリンピックに今から用意してゐるのを學ぶべきである―「廣野千里駱駝の背から雲の峰」

商況欄

（七月十六日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	三〇片一六分三
同先限	三〇片八分三
紐育銀塊	三五弗〇〇〇
孟買銀塊	七一留比四分三
米英爲替	四弗九五仙八分七
米日爲替	二九弗二〇仙
米支爲替	三九弗〇〇〇
スチール株	三七弗〇〇〇
アナコンダ	一六弗〇〇〇
英日爲替	一志二片八分一
英支爲替	一志七片二六分一
英米爲替	四弗九六仙八分一
日日爲替	七八留比四分一

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙四〇
七月限	一二仙〇三
十月限	一一仙六九
十二月限	一一仙六六
一月限	一一仙六三
三月限	一一仙六三
五月限	一一仙七一

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二三八留比
オームラ	二一七留比
ベンゴール	一四六留比

▲市俄古小麥

限月	相場
七月限	八二仙〇〇
九月限	八二仙四分三
十二月限	八四仙二分一

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
當筋	二八留比〇〇〇
後筋	二五留比一六分三

金銀市況

品目	寄	引
●上海標金 昨引	八五四、九〇	八五八、五〇
寄	五二、三〇	五一、三〇
引	五〇、〇〇	五三、三〇
●大連金鈔	四八、五〇	

▲大連爲替

	寄	引
▲上海向	一〇六、五〇	一〇六、五五
	一〇六、四五	一〇六、六五
	一〇六、五〇	一〇六、七〇
▲臺灣向	一〇七、〇〇	一〇七、一〇
	一〇六、九五	一〇七、二〇
	一〇六、九〇	
	一〇七、〇〇	
▲紐育向 第一回	三九弗	一六分二
▲倫敦向 第一回	一志六片	一六分一

▲阪神日米爲替　第一回賣買　二九弗　四分一　一六分三
▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片　八分一　一六分三

株式相場

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄	引
大新	八三、〇〇	八五、〇〇
鐘新	一二〇、九〇	一二三、四〇
東新	一五九、五〇	一三六、九〇
日產	七〇、四〇	六九、九〇

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一六、三〇	—
豆新	三、四〇	—
鈔新	一九、三〇	—
東新	二八、六〇	—
滿鐵新	六六、三〇	—
二產新	二六、五〇	—
日新	六六、五〇	—
鐘新	二四、〇〇	—

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
取新	一五、四〇	一六、八〇
東新	一六八、一〇	一六八、八〇
大新	八四、五〇	八四、八〇
日蓄	六六、六〇	六六、七〇
五品	一五、九〇	—
豆新	二、五〇	—

上海爲替相場

	相場
▲日本向 第一回賣買	一三三、五〇〇
第二回賣買	一三四、〇〇〇
第三回賣買	一三三、七五〇
第四回賣買	一三四、二五〇
▲倫敦向 第一回賣買	一志六片一六分一 八分七

現物

●大連鈔票銀大洋 出來高	一二三、四〇
寄付	一二三、二〇
七月廿八日限 寄付	三三九、三〇
八月十三日限	不出來
●奉天國幣金票 現物	一〇三、五〇
七月廿八日限	九六五、〇〇
●奉天國幣鈔票 現物	三三一、〇〇
七月廿八日限 寄	三三一、五〇
●哈爾濱國幣金票 現物	一〇三、四〇
七月廿七日限 寄	一〇三、五五
●安東國幣金票 現物	一〇三、七〇
七月廿八日限 昨引	一〇三、八〇

商品市況

▲大阪綿糸

銘柄	寄	引
新	二三三、五〇	二三三、〇〇
二十	二三六、五〇	二三六、四〇
電甲	一三四、〇〇	一三三、一〇
同乙	九〇、八〇	九〇、九〇
東拓	一四〇、六〇	一四〇、五〇
東興	一六〇、七〇	一六〇、八〇
優先	一五〇、八〇	一五〇、八〇
日毛	六三、六〇	六三、五〇

▲大阪棉花

限月	寄	引
七月限	二〇六、〇〇	二〇五、六〇
八月限	二〇六、〇〇	二〇五、七〇
九月限	二〇五、四〇	二〇五、四〇
十月限	二〇五、〇〇	二〇四、〇〇
十一月限	二〇四、一〇	二〇四、〇〇
十二月限	二〇三、五〇	二〇三、五〇
一月限	二〇三、一〇	二〇三、一〇

▲大阪人絹

限月	寄	引
當限	六三、六〇	六三、七〇
先限	六一、四五	六一、四〇
當限	五五、六〇	五六、四〇
先限	五六、九〇	五七、九〇

▲神戸豆粕

限月	寄	引
七月限	一、六五〇	一、六五〇
八月限	—	—
九月限	—	—
十二月限	—	—

特產市況

銘柄	寄	引
●大連大豆 受込	四、一五	四、一七
七月限	四、〇五	四、一六
八月限	四、一一	四、一九
九月限	四、一〇	四、一九
十月限	三、九五	四、〇二
十一月限	三、八二	三、九〇
●同 豆粕 現物	一、二九五	一、二九五
七月限	—	—
八月限	一、二八〇	一、三八〇
九月限	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—
●同 豆油 現物	一一、七〇	一一、九〇
七月限	—	—
八月限	一一、八五	一二、〇〇
九月限	一一、九五	一二、〇〇
十月限	一二、〇〇	一二、〇〇
十一月限	—	—
●哈爾濱大豆 現物	三、五〇	三、五〇
七月限	三、四八	三、五一
八月限	三、四〇	三、三四
九月限	三、〇四	三、二六
十月限	三、〇四	三、九六
十一月限	二、八五	二、八五
●同 小麥 八月限	八、五七五	八、六〇〇
九月限	八、七〇〇	八、九二五
十月限	八、四五〇	八、六五〇
出來高		三〇車
●同 八月限	一、一五〇	一、一六〇〇
九月限	一、一三〇〇	一、一七五〇
十月限	一、一五〇〇	一、一七〇〇

新京取引所市況

（七月十六日前場）
現物（一石値段）
寄（混合百斤値段）

銘柄	寄	引	出來高
現物	二、五〇	二、一〇	四車
七月限	三、四二	三、四五	三車
八月限	三、四六	三、五〇	三車
九月限	—	—	—
十月限	—	—	—
十一月限	—	—	—
●高粱 現物	二、三〇	三、三〇	三車
七月限	三、〇八	三、〇八	二車
八月限	三、〇六	三、一一	二車
九月限	—	—	五車
十月限	—	—	—
十一月限	—	—	—
●鈔票對金票 十三日限		二十八日限	
寄	一三六、〇八	一三六、〇〇	
引	一三六、〇一	一三六、一〇	
出來高	十方	十方	
●國幣對鈔票 十三日限		二十八日限	
寄	八三、九六	八三、五五	
引	八三、九六	八三、四〇	
出來高	六千	六千	
●錢鈔			
國幣對金票		一〇三、六〇	
鈔票對金票		一三六、八〇	
國幣對鈔票		八三、四〇	
現大洋對鈔票		一三三、〇〇	

大正九年十月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

夕朝刊共十二頁

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一圓　廣告料　普通一行一圓三十錢　特別同　二円五十錢

發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三二二五・三三〇〇

發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越内之介

測量手拉致事件に外蒙正式回答す

獨立國政府を侮辱した等と無誠意や見當違ひ

七月四日附關東軍司令部並に滿洲國外交部より滿洲里外蒙代表を通じ外蒙政府に對し提出されたハイラステンゴール事件に關する正式抗議に對する外蒙政府よりの回答は、外蒙代表より滿洲里關東軍代表並に滿洲國外交部代表に手交され十五日關東軍司令部並に滿洲國外交部に到着した

右正式回答は大体七月九日の外蒙側の申出の繰返しに過ぎないもので、測量隊員は外蒙側に越境し日本人はこれを認めてこの旨文書に署名したが外蒙側は滿洲國側の申出によりこれを釋放所持品の殘留品もこれを返還する旨政府より指命したと述べ、この種國境方面の紛爭處理のため滿洲國と外蒙政府との間に委員會を設定、拉致地點の歸屬問題は右委員會に於て決定したき旨回答したものであるが、意思疎通のため彼我兩國の代表者交換に就ては「これは獨立國たる外蒙共和國を侮辱するものなり」と見當違ひも甚しい回答をなしてゐる

外蒙の不誠意回答に外交部再抗議せん

滿洲國外交部では十五日到着せるハイラステンゴール問題に對する不誠意極まる外蒙政府よりの正式回答に對し一兩日中更に嚴重なる抗議を提出する事となつた

外蒙正式回答全文 一兩日中に發表

滿洲國外交部では一兩日中にハイラステンゴール問題に對する外蒙政府の正式回答内容を公表するに決した

北支開發日支提携を語る

河北省主席 商震氏

【保定十六日發國通】十五日午前保定の河北省政府に於て商震主席は往訪の記者と會見質問に應じて快よく左の如く語つた

今後北支は日本との關係が益々緊密となつて交渉頻繁が豫想されるが從來の如く一々中央政府の指令をまつて決定される複雜さはなくなつた、中央に要請その承認を得てゐるので北支各省當局は日本との間に取決めを進めて行くものと思ふ

二、北支に於ける日支經濟提携が實現されねばならぬ事は歴史的、地理的にみても當然の事である、私が赴任しての第一回政府委員會議に於て河北省内に資源調査の爲として財政廳長、建設廳長を決定、既に調査に取りかゝつた、北支の經濟資源は第一に農産で次に鑛産で即ち目標となるものは棉花、石炭であるが之と併行して交通、運輸の爲の鐵道建設の問題がある

三、北支で日本と最も關係の深い河北省も現在財政的には歳入百七十萬元、歳出二百萬元の苦境にあり、之が回復に腐心してゐる今日も午後から省政府内で礦業委員會が結成されることになつて居り井　をはじめ小炭坑開發について研究が進められるが井　炭坑への鐵道敷設は早急には實現出來まい

商氏北平へ 高木氏と意見交換

【北平十六日發國通】商震主席は十五日午後零時五十分保定發同六時五分平漢線で來平した、今回來平の目的は北支經濟開發に就て高木中日實業副總裁と意見を交換王克敏氏と色々打合せる模樣である

御巡狩に扈從して

絶好の皇帝日和 陽光輝く京林新國道

皇帝陛下吉林御巡狩の十六日は數日來の惡天候の影響を受けて朝來どんよりと曇り御警衛の役人達も降らねばよいがと只管心配してゐたものであるが、何と天候は滷溥宮廷御出門の時刻午前九時頃よりからりと晴れて初夏の薫風爽かに吹き渡る絶好の皇帝日和となつた、之には供奉の諸員もホツト胸なで下し乍らも大いに驚き陛下には御訪日の際もそうであつたやうに全く天候にはお強い、之偏へに滿洲國の善政を天が護らせ給へるものであると感歎久しふした

光榮の涙に咽ぶ 高齢者苗翁

[illegible]七名の縣下名望家の間に交つて唯一人の高齢者苗時明翁（八五）が胸に文敎部の高齢者メダルを輝かし乍ら四十八才の孫に手を引かれて陛下の御英姿を仰ぎ感涙に咽んでゐた姿は人目を惹いた恒例に依り同翁に對しては名菓一折の御下賜があつたが重ね〴〵の光榮に同翁は老の眼をしばたゝき乍ら次の如く語る

陛下を拜し得るとは夢にも思つてゐませんでしたが本日圖らずもこの光榮に浴し全く長生をした甲斐があつたと喜んで居ります私は省内の馬頭台に生れ張家屯には七十年來住んで居ますがこんな良い御時世を見たのは始めてゞす私には長生の秘洪と云つたやうなものはありませんが強ひて云へば早起早寢位のものでせう

御親らの御視察に 陳一家の感激

皇帝陛下御親らの御視察を受けた胡家橋は新京を距る東南三里の起伏なだらかな丘陵の麓に靜かに眠る平和境だ泥楊がこんもりと茂つて靑々とのびた高粱や太豆畑の中に點ぶきの民家が固まり、家畜ののんびりした鳴聲が聞える、部落から部落までの畔道に布かれた調査班を　邊なくほうき落の什長陳仲發氏の家は此の附近でも指折の舊家で、今日の榮ある光榮に年老いた嚴父の陳秀さんをはじめ一家十三名の大家族はいづれもたゞ恐懼して長男の柱子君は京吉國道から部落までの畔道に布かで掃き淸め失明した秀老人は嫁の曹氏や孫達と床の上に靜かに端座して、それこそ陳家一家が末代までの譽れと緊張し切つてゐた

午前十時三十分皇帝陛下には此の光榮にうちふるふ陳家を親しく御視察遊ばされた此の賤家の前庭に御佇立遊ばされた陛下の御姿を拜した供奉の顯官達はその御心の仁厚と望治の殷望にぼうだとして頰をつたふ涙をとゞめ得なかつたのだ、何といふ尊嚴、何と云ふ仁慈、納屋の中に草を食つてゐる丸々と肥つた驢馬や豚、餌を拾ふ鷄、うづ高く積まれた高粱殻、軒下に立てかけられた農具等自然の儘の農民の生活を靜かに御觀察遊ばされてゐた陛下には、屋内に頭を垂れてゐる秀老人に御目を留めさせられ御自ら「翁はいくつか」との御下問に恐懼感激した秀老人はおそるおそる「六十五歳です」と御返事申上げ有難き御下問に老の目をしばたゝいた

陳老人謹話

晴の榮譽を擔ひ恐懼感激した胡家橋愛譲村の什長を勤めてゐる陳仲發氏は皇帝御歸還後何と云ふ名譽でせう、私達は永らく此土地に住んで居りますが今日の様な嬉しい日はありません、昨今は恐しい匪襲の不安もなく之も皆陛下の御稜威と感激し乍ら毎日樂しんで生業にいそしんで居ります、その上今日は此あばら家に御自ら御來駕遊ばされ親しく御視察賜る等感激の外ありません此上は一家の者達は勿論村の人々とも此榮譽を分つて農業に專念致しまして陛下の御仁慈に御酬ひしたいと思ひます

と語つた、横から嚴父の秀老人が見えぬ目を見開いて「陳家末代迄の榮譽に目の見えないのは何よりも殘念で御座いますが私には陛下の長い玉音を拜聽した時に心の眼にその尊い御姿がまざ〳〵と映りました、すでに齡も六十五になり之で何も思ひ殘す事はありません」と感泣してゐた

愈々カナダに對し報復關稅を發動

通商擁護法閣議で正式決定 廿日頃公布實施か

【東京國通】カナダの日本商品防遏處置に對し通商擁護法を發動しカナダよりの輸入品に對し報復關稅を附課する勅令案に就いては十六日の閣議に於て廣田外相より通商擁護法發動の理由に就き詳細說明なほ外務當局としては依然として外交交渉による日本カナダ兩國通商關係調整の假定方針で進む旨を述べた後正式決定をみるに至つたが通商擁護法公布の日より實施の規定となつてゐるから來る廿日前後に公布し施行の筈である

【東京國通】カナダに對する通商擁護法發動は南洋群島にも適用されることに決定した

ソ聯滿洲里領事館

ジャ炭坑尖銳分子入國禁止

滿洲里領事館秘書キホロフは六月二十七日入國許可證の交付を願ひ出した左記共産黨尖銳分子に對し本國の主義に違反するとの理由の下に入國を拒絶した

職業　ジャライノール炭坑番人
姓名　ヂミテリニロビッチ（アラメンスキー（二三）

職業　炭坑番人
姓名　コンスタンチンアンドレビチプラチニンキン（二五）

職業　炭坑勞働者
姓名　ウラヂメルヂミテリビッチホノフ（二四）

職業　炭坑番人
姓名　アハナシワノビッチゴリヤチキン（四二）

職業　炭坑勞働者
姓名　アレキサンドロワノビッチスタラウオイトフ

日本公務員等の「旅劵査證を拒否」

ソ聯の不誠意に斷乎報復か

【東京國通】カムチャツカの日本人漁業視察に赴く可く農林省水産局尾崎技手及在ウラジボ總領事館書記生安來氏の旅劵の査證をソ聯に對し要求してゐたが今日に至るも言を左右にしてこれを拒否してゐるので、外務省では十六日在モスクワの大田大使宛右に就き重ねて抗議をなさしめる訓令を發する所あつた、若しソ聯が政府の用務を帶びたる行動をあくまで拒否するに於ては、一九二五年の日ソ條約に基きて日本國内にあるソ聯領事及館員の國内旅行をも斷然禁止の報復をなす可く外務當局は强硬決意をなすに至り問題は漸く重大化されるに至つた

新和協案一蹴

【ロンドン十五日發國通】英、佛兩國政府はエチオピア國境紛爭の和協的解決を期待し新和協案を提示しイタリー政府の考慮を要請したがムッソリーニ首相は之を拒否したと解される拒否の理由として傳へられるところ左の通り

一、エチオピア問題は由來するところ遠くこの際一擧に根本的に解決策を講する外はない

一、一九〇六年の三國協定を基礎に三國會議を開催しても要するに一時を糊塗するに止まり根本的解決を達成することは出來ぬと信ず

"根本的の解決を"と意氣込むム首相

英佛兩政府の提示を拒否

ム首相 自から戰線へ

【ローマ十五日發國通】傳へられる和協工作をよそにイタリー政府は更に大軍を動員、雨期明けをまつて一氣にエチオピア國境線を突破する氣勢を示してゐるが紛爭發生以來專ら國内各地で出征部隊を激勵するにとゞめてゐたムッソリーニ首相は愈々東アフリカの戰線に出馬、得意の雄辯をふるつて出征軍を鼓舞するに決定した、ムッソリーニ首相はここ數週間以内に愛機に搭乘、ローマを出發、一氣に地中海を翔破してエリトレアに入り込みマサワ、アスアラ等から國境線附近を逐次歷訪、黑人帝國討征の師をおこすに先立ち廿五萬の遠征軍を檢閲アドワの敗戰による汚名を雪ぎ國威を發揚する必要を强調するものと見られる

八月の異動につれ陸相の態度注目さる

【東京國通】陸軍三長官の一人眞崎敎育總監は遂に辭任しその後任に渡邊錠太郎大將が親補されるに至つたが眞崎大將は從來林陸相と屢々意見を異にし重大問題ある毎に意見の小衝突をみてゐたのであるが八月の大異動を繞つて遂に正面衝突を觀るに至り林眞崎兩巨頭間の溝は深められその結果八月の異動と別個に更迭發令されるに至つたものである、隨つて今後眞崎軍事參議官對林陸相の間は圓滑に行くことは困難となり統制上支障を來すこととなるものと觀られる、殊に八月の異動に就て林陸相は渡邊新敎育總監との間に從來斷行せんとして斷行し得なかつた陸軍の統制ある人事異動案を作成、三長官會議で決定、斷行することとなるであらうからその異動内容如何によつては眞崎大將の勇退に不滿を持つ人々は林陸相に不滿を持するに至るべく林陸相の立場は可成り苦境に立つこととなるやも知れない事情もある、のみならず實弟白上佑吉氏の問題もあるので八月の大異動後の林陸相の進退は各方面より注目されてゐる

渡邊大將 松江より急遽上京

【松江國通】山陰地方旅行中の新任敎育總監渡邊大將は陸相より招電に接し十六日午前十時四十三分松江發急遽歸京した

新敎育總監 渡邊大將閲歷

【東京國通】新敎育總監渡邊錠太郎大將は愛知縣の出身、明治七年四月生れで本年六十二歳、士官學校第五期生で軍事參議官菱刈大將、關東軍司令官南大將に次ぐ部内に於る長老である、同大將はドイツ大使館附武官輔佐官、參謀本部々員、オランダ公使館附武官、參謀本部課長、步兵第廿九旅團長、參謀本部第四部長陸軍大學校長、第七師團長等の要職に歷補され昭和四年航空本部長に任ぜられ昭和五年六月臺灣軍司令官に轉じ次で同六年八月陸軍大將に累進すると共に再び航空本部長兼軍事參議官に補せられ非常時空軍の充實を計畫したが昭和八年八月航空本部長を杉山中將に讓つて軍事參議官となり、學者はだで部内有數の外國通（特にドイツ）であり溫厚の君子人で無色である爲曩に荒木陸相の辭任の際には陸相の候補に擧げられた人敎育系統には無經驗であるが林陸相と共に人格者であるから部内の統制に努めるであらうと期待されてゐる

丁士源氏 中銀監事に内定

長らく缺員となつてゐた中央銀行監事一名の補充について は詮衡の結果近く初代駐日公使として令名を謳はれてゐた丁士源氏が就任する事となる模樣である

日本の人絹 激增輸出

【東京國通】日本人絹聯合會調査によれば六月中の日本人絹織物輸出は三千五百八十三萬平方ヤード、千百四十八萬九千圓で前年同期に比較すれば六百四萬平方ヤード百五十九萬一千圓方の增加である、これによつて上半期の輸出合計は二億三百五十二萬平方ヤード、六千五百卅八萬一千圓で前年同期に比較すれば四百八十八萬平方ヤード千五十萬七千圓の激增である

（二六）

六名は引揚期日六月廿八日の通知により許可證交付を願出たものであるが、領事館の拒絶に對しソ聯領事館は白系露人の入黨者の引揚げに對しても入國を許可すると稱しつゝ尖銳分子たる六名の入國を拒絶するは眞意不明なりとして抗議しつゝあり成行注目さる

中京會一行 ハルビンへ

十六日朝入京した京都市中京會主催の滿鮮視察團一行二百五十餘名は折柄滿洲國皇帝陛下の吉林御巡狩に際し宮廷府前に參列御見送り申上げ次で市内名所を見學、正午より民政部淸水總務司長の宴に臨み散會後自由行動にて市内見物同四時卅分發の臨時列車にてハルビンに向つた

山西、竹中兩理事 本日來京

山西、竹中滿鐵兩理事は十四日附で辭任となり辭任挨拶のため十七日午前八時四十分來京、各關係方面を廻り同日正午ヤマトホテルで月曜會主催の晝餐會に招かれ、同日午後四時發列車で歸連の豫定

附屬地は福祉委員　特別市は隣保委員　その名稱は違ふが　役目は同じ、その隣保委員の創設式がけふ特別市商務會で擧行される▼滿洲國としては恐らく最初の企てゞ從つてその實績如何は今から豫期し難いが、王道主義を基とする滿洲國に取つて、第一に必要なこの制度の生れることを吾々は心から喜ぶものだ▼委員の顏觸れはいづれ特別市内の有力者に運びあるまいが、福祉委員の場合にも述べたやうに、要は人と金の問題で、たゞ有力者の顏觸れを列ねたのみでは到底その成果を期待するわけにはゆかぬ▼殊に滿人側は日本人のやうに方面委員制度そのものについての認識も充分でないであらうから、この點まづ委員諸君に對する敎育から始めなければならぬ面倒があらう▼幸ひわが特別市公署には稀に見る人格者として隣人愛に燃ゆる植田總務處長のあることは二十萬市民に取つて誠に心强い▼氏の偉大な熱と力によつて、この事業が幾分でも成果をおさめんことを衷心希望する

人事往來

▲山内靜夫氏（電々會社總裁）十六日午前來京
▲朱之正氏（外交部總務司長）同歸京
▲徐紹卿氏（錦州省長）同日午後發錦州へ

航空往來

▲長谷部唯丸氏（實業部）十六日奉天へ
▲石田二郎氏（鐵道省）同ハルビンへ
▲靑木中佐　同
▲安達大佐（新京線區司令官）同ハルビンから
▲辻兼松氏（チチハル亜細亜工務所）同チチハルから
▲小林昇一氏（大連ビューロー）同

自由民權論の回顧
日本の先驅者とその發展

一

自由民權論は日本に於ける政治思想の輸入とともに行はれた思想であつた。自由民權の思想は國家に於けるすべての構成員の法律的平等を主張した。すなはち平等主義は自由民權論の本質の一つをなすものであつた。明治時代に於ける自由主義の指導者福澤諭吉はその「學問のすゝめ」(明治五年刊)に於いて「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らずと云へり、されば天より人を生ずるには萬人は萬人皆同じ位にして生れながら貴賤上下の差別なく、萬物の靈たる身と心との働きをもつて天地の間にあるよろずの物を資り、もつて衣食住の用を足し、自由互に人の妨げをなさずして、各安樂に此の世を渡らしめ給ふの趣意なり」と言つてゐる。加藤弘之もその「國体新論」(明治七年刊)には「誠ニ思フベシ、××モ人ナリ、人民モ人ナリ、××決シテ異類ノ者ニアラズ、然ルニ、獨リ其權利ニ至リテ斯ク天地霄壤ノ懸隔ヲ立ツルハ抑何事ゾヤ」と急激な民主論を主張してゐる。

二

自由民權の具体的運動は明治七年の民選議院設立建白書の提出をもつて始まり、明治十三年に於ける自由黨の結成をもつて組織された。その自由黨の結成分子は本來士族及び有產農民であつた。しかしその主張に於いて專制的な明治政府と戰ふにはその基礎を擴大して運動を鞏固にすることが必要であつた。この運動の强化は下層農民の參加によつて實現された。明治十八年の秩父暴動はその一表示であつたと言へる。

三

上述した下層民的運動の自由黨に於ける指導者はいはゆる自由黨左翼であつて、その代表者は中江兆民、大井憲太郎等であつた。中江は「三醉人經綸問答」(明治廿年刊)に於いて「世界人類の智慧と愛情とを一混して、一大圓相と爲す者は民主の制なり」と述べ、大井の「時事要論」(明治十九年刊)は農民問題解決策として土地均分の主張にまで到達してゐた。中江門下の酒井雄三郎は勞働者に對する自由主義的社會政策を主張し勞働組合の結成を必要視した城泉太郎は地租單稅論を說き「天下ノ土地ヲ悉ク共有物ト爲サザル可ラズ」と結論した

四

これを要するに、わが國の自由民權論は、個人の平等の主張から對政府の要求、特權政商に對する自由主義的攻擊、農民問題對策、勞働者の狀態改善、土地共有論へと發展したものであつた。今日自由主義の衰退を嗟嘆するもの、七十年の昔を顧みて憫死すべきものがあらう。

滿洲國に接壤する ソ聯邦の現況(三)
附―猶太王國ビロビヂヤン
木島重治

極東の政治組織

州及地方、極東地方(州)の政治組織に就て略述して見れば、大体左の如きものである尤も左に記すものは如何なる州(オブラスチ)又は地方、(クライ)に於ても同樣であるから特殊な例外を除いてどの區、どの地方にも適用されるもので、あながち極東地方のみに限られた政治組織ではないのである、州又は地方の最高權力機關はそのソヴイエト大會である 州又は地方ソヴイエト大會の通常會は年一回召集せられ、州又は地方內の都市ソヴイエト、市的勞働者居住地ソヴイエト、工場ソヴイエト及村落ソヴイエトの代表者を以て組織せられ、その權限としては執行委員會を選出監督し、下級のソヴイエト大會及びソヴエトを監督する外、州又は地方豫算の承認(單一豫算の一部として)州又は地方に關する法令案の承認社會文化及經濟的地方施設の基本的計畫等の地方の一切の政治行政問題を解決する、又聯邦ソヴエト大會の委員たるべき都市及び村落ソヴエトの代表者を選出する權限をも有してゐる、州又は地方執行委員會はソヴエト大會によつて選出されたる委員を以て構成し當該ソヴエト大會閉會中に於ける領域內最高の權力機關である、州又は地方執行委員の權限はこれを列擧すれば左の如くである

(1)權限內に於いて下級機關及び領內市民を拘束すべき法令を出すこと
(2)中央機關の法令の傳達實施
(3)當該加盟共和國(此場合ロシヤ共和國)の立法機關に對し立法上の提案を爲すこと
(4)下級ソヴイエト大會ソヴイエート其他の政治機關の監督指導
(5)領內の經濟的、文化的施設の監督
(6)豫算を編成して地方ソヴイエート大會の承認を得ること
(7)領內の產業發展策を講じ企業を監督し組合の發達を圖ること
(8)配給統制、運輸の計畫化、消費組合の助長
(9)州又は地方の輸出入計畫の審議
(10)農村經濟の社會主義的建設
(11)勞働の統制及び保護
(12)保健及び社會扶助事務
(13)革命制度及び安寧秩序の維持
(14)州又は地方裁判所職員の選出
(15)聯邦陸海軍人民委員部を援助して勞農赤軍の改善を圖ること
(16)聯邦郵電人民委員部を援助して領內の通信事務改善を圖ること

地方ソヴエト大會には一ケ月一回の定例會議の外、特に重要なる問題につき臨時執行委員會の召集する擴大會議がある、又地方には聯邦及び共和國の人民委員部(ソブナルコム)に相當する數多の部が設けられてゐる外に、地方執行委員會には交通、水運、郵電外國貿易等の人民委員部の代表機關が附屬して居り、同幹部會には書記長、計畫委員會仲裁委員會等が附屬してゐる

前述の地方政治組織の下に區政治組織が配置されその最高機關として、區ソヴエト大會がありこれは區執行委員會によつて選出せられるが、同委員會は區ソヴエト大會閉會中農村のコルホーズ、ソフホーズ、經濟組合の組織指導、マシン、トラクター、ステーシヨンの設置、土地の管理その他農村經濟の社會主義的建設發展及びプロレタリヤの集團協力化に努力し、更に市場の組織化、食料穀物の貯藏配給の統制、勞働者の需給の調節の立案、遂行、徵稅事務の指導等およそ區の行政上缺くべからさる一切の政治を代行する權限を有してゐる、而してこの下にソヴエト聯邦に於ける最下級の行政區劃があり、そのソヴエトは聯邦一のソヴエト大會の細胞的單位として彼の巨大なるソヴエト、システムの礎石をなす村落ソヴエト及び都市ソヴエトが構成されてゐるのである

行政區劃

ソ聯邦の極東州は如何なる行政區劃によつてなつてゐるか現況を述べるに先立ちその歷史を見るに極東地方はソ聯諸地方の中最も多く行政區劃の變更を繰返へしてゐる先づ帝政時代に極東行政區劃は二回に亘り行はれてゐるがその第一回の行政區劃は豐饒なるこの地方より投資することなくして最大限の收穫を得んとするにあつた、次に第二回の帝國主義的軍事的、侵略政策より出たものであつた、第二回の場合はこの軍事的侵略の目的に巨費を投じた、即ち一九〇五、六年頃より五十年の間にザー政府は極東に對し十五億萬金ルーブル以上を要塞、兵營その他に費した、最初は極東にプリモールヌカヤ、カムチヤツカ及びザバイカリスカヤの四縣を統轄する沿黑龍總督府が設置された、第二回では若干の變更が見られ結局六縣が構成された、第三回の變更は一九二六年に九管區及び七十五區(ライオン)に區分されたがこれも不完全な區劃であつたため、後年に至り亦改訂を餘儀なくされた、第四回の區劃變更は一九三〇年チチンスキー及びスレチエンスキー兩管區が東シベリヤ地方に移され極東地方は沿海に一層接する地方といふことになつた、然して現在の第五回目の行政區劃變更が一九三二年十月二十日に發表され今日に至つてゐる、この第五回の變更の目的は主として區(ライオン)の具体的指導の設定にあつた、產業、文化、農村ソヴエト建設の偉大なる向上及び展開と關聯して、區の指導上の要望は增大してゐるが、東漸する第二次五ケ年計畫の實施にあたり、この要望は一層擴大されつゝあり、ソ聯極東に於ける增大しつゝある漁業、農村經營の收穫の向上は各區の諸產業及びコルホーズの特長を確實に修得すべき指導法を要求してゐる、即ちこの從來よりも一層區の積極的指導を要望してゐる輿論の現はれが今回の新行政區劃の變更を生むに至つたのである

全聯中央執行委員會並に露西亞共和國人民委員會會議の決議第六十號を以て發表されたソ聯極東地方の新行政區劃は左の如くである

ハバロフスクで 對滿謀略を決議
五項に亘る惡辣手段

(ハバロフスク全蘇聯共產黨極東支部では本國歸還の舊北鐵蘇聯從業員にして在滿中赤化運動に從業し經驗豐富なる者並に尖銳分子をハバロフスクに召集滿洲國內に於ける黨機關の狀況東北義勇軍系匪團及び共產匪等の活動狀況に關する報告を聽取の結果今次左の如き對滿謀略を決議した

一、從來設定し來つた工作區域制を廢して全地域を工作區域として活動することとし從來の工作員は面識なき地點に(例へば綏芬河の黨員はハルビンへハルビンの黨員は昂々溪へ)に轉居せしむ

一、農民勞働者の親日傾向を防止すると共に彼等に共產主義の實力を示威し工作を容易ならしむる爲め便衣隊を滿洲國內各地に潛入せしめ要人暗殺等のテロ手段を行はしめる

三、不法越境者を裝はしめ黨員を滿洲國各機關及び都市要地に配置し從來の諜報網を擴大强化する

四、北滿に於ける黨機關及び共產匪東北義勇軍系匪團其他不逞分子に對する指令武器彈藥供給補充に就ては從前の方針を踏襲す

五、滿洲國軍警赤化工作の爲赤化せる兵共匪を歸順を裝うて滿洲國軍警內に潛入せしめ內部的崩壞を誘導する

今日の問題 新形勢下の新疆省の事情

新疆省主席盛世才軍は去る五月突如外蒙に於ける唯一の反ソ聯色彩の濃厚な烏里雅蘇臺を空爆して同地方一帶の住民約一千名を殺傷した結果同地方住民は戰々兢々として不安と戰慄の絕頂に叩きあげられてゐることがこの程に至り漸く判明したと報ぜられてゐる

烏里雅蘇臺は去る一七三三年に淸朝がオレト人征伐のためこの地に築成し更に一七八〇年に至り淸朝は全蒙統治策として定邊左副將軍をこの地に置き行政の中心となし北方は烏梁海、南新疆、西アルタイと連絡する外蒙に於る六大都市の一をなし比較的富裕の地方である烏里雅蘇臺、サイド臺軍司令部の所在地でもある、一九二五年ジブハランツと改稱されソ聯政府はこの地に領事館を開設してゐる

×

貿易に於ても輸入貿易の約三割五分はソ聯製品である、而してジブハランツは政治的視角よりすればソ聯の極東進出アジア政策遂行上のコースである、ソ聯がトルキスタンを根據地にアフガニスタンを前哨地帶としてその對印度政策を遂行する爲めウズベックトルクメン共和國を樹立してゐると同樣にブリヤート蒙古共和國がシベリヤのウエルフネウヂンスク(現在ウラヌウタと改稱されてゐる)を首都として建設されてゐるのもソ聯が對蒙古政策を遂行するために外ならぬのである

×

由來ソ聯の太平洋政策は間島北滿、蒙古を通じて行はれて來たが三千萬民衆の總意により滿洲帝國が儼然として樹立され極東の政局に一大變化を招來するに至つた結果としてソ聯は蒙古に全力を傾倒するやうになつたと看取されるのである、即ち蒙古と新疆のいはゆる聯緊策を補强する見地からソ聯は盛世才軍を支援して積極的に乘出し外蒙に於ける反ソ聯色彩の濃厚なジブランツを空爆せしむるに至つたものであらう

×

新疆省主席盛世才とソ聯との關係を想起して見ると南新疆のカシユガルが去る一九三三年英國の援護の下に獨立を宣言した際ソ聯は武器、軍需品を蒙古軍に供給して極力盛世才を支援、一九三四に親英派の馬仲英を叩き潰し當時の主席劉文龍を追つ拂つて盛世才を主席に就任せしめ同省を風靡せしめた

×

その結果新疆省に於ける英ソの確執は相當尖銳化したが、最近に至りソ聯が本腰となり蒙新聯繫策に乘出し去る八日駐支ソ聯大使ボゴモロフが北支に足を延ばしたのも察哈爾方面の情勢の變化に伴ふソ聯の極東政策遂行に至大の關係を有するものと思はれるのである、夫だけに赤色政策の動向は識者の注意を喚起する當面の重要問題の一つでなければならぬ(B生)

讀者の聲
◀中傷はとらず▶ 氏名住所明記の事

バス賃金改正の脅威
新發屯生

今回「新京交通股份公司」が新設せられ、從來の滿電並に特別市公署のバス業務を繼承し、來る二十日から營業開始の大廣告が貴紙に出された、利害關係を有する僕として、イヤシイ話だが先づ其の改正料金に眼が注がれ、結果は現在より二倍又は三倍に暴騰せるを確め頗る脅威を感じた僕の立場、即ち滿電前と新發屯終點間の常乘者として現在は西廻はり東廻はり共五錢であるが新改正は三號線及び四號線は十錢、八號線は十五錢、元々吾等が新發屯に居を構へたのは、何も郊外の靜閑を味ふとかの風流心や、ぜいたく氣分からではなく、住宅地獄の新京として、やむなく此處にはみ出して居るのである、無論通勤上又は生活品の調達等には不便不經濟ではあるが、只だバス交通機關の存在により幾分之れを緩和せられ、倖はせとしてゐる次第である、言ひ換へればバスは新發屯居住の有力な條件であらねばならぬ

そのバス賃が一擧に、二倍三倍に暴騰した、僕の負擔は來る二十日からは家族共四人分毎月二十圓からの追加支出を余儀なくせられる譯けだ、これではやり切れぬ、何とかして附屬地內に移轉先を求むるか又は家族共時間を合はせ四人合乘りの馬車による外はない、强力新式の交通會社が生れて之れに逆行せねばならぬやゝこしい世の中である、尤も僕等の交通路丈けが運惡るく値上げとなつて他に安くなつた場所が出來たならばまだしもだが最低五錢たる以上そんな所もあるまい

新京の家賃高、物價高が喧々と論議せられつゝも之れらの低下は中々容易に實行せられるものではない、本日の貴紙には官吏消費組合が新京の物價高、組合に對比して平均二割五分高を指摘して堂々警告せる記事が揭げられ、興味を以て之れを讀んで居る僕がフト眼を轉じるとこの「バス改正」の大廣告の皮肉にぶつかつた譯けである、組合よりも平均二割五分高の品物をこれからは二十割、三十割の値上げの交通機關で買ひに行かねばならぬとは… 統制を標榜し確立を目標とせる堂々たる新會社のことだから無論計畫樹立上、殊に大衆に直接問題化し易い料金に就ては愼重細心の留意を拂はれたるもの、即ち合理的のものには相違なからうが、物價の急激な變化に關しては理論を超越して考へて貰ひたい、いづこに統制、トラスト組織になつた交通會社が從來の料金より俄然二倍、三倍に急騰せしめた例があらうか、いかに躍進の新京だとて引下げには足ぶみをなし、引上げには文句なし超躍進振りを發揮し、これが新京大勢に順應せるものと心得られては吾々は甚だ迷惑である、敢へて會社の御再考を煩はしたい

米國更に建艦
對日海軍主義に邁進

決定
【東京國通】海軍の完璧を目指して大造艦計畫を進めてゐる米國では先頃議會を通過した大海軍建設案の百二隻中の二十四隻に對して來る八月上旬起工命令を發する事に決定した、而してスワンソン海軍長官の說明するところに依れば米國現下の造艦計畫は要するに既定計畫の遂行で米國政府としては決して建艦競爭に乘出す意圖はないとあるが、建艦計畫の進捗につれて同計畫が一に對日政策上のものである事が漸次明瞭化して來たので日本海軍では從來に倍して重視するに至つた、即ち米國は一九二二年ワシントン條約締結後久しく建艦を中止してゐたもので滿洲事件上海事件當時幾度か排日干涉を企圖し乍らも積極的態度に出るのを差控へたのは當時米國海軍力が日本に比較して劣勢にあつた爲であると云はれて居る、爾來海軍力の擴張に邁進することに密かに根本方針を確立してゐたものゝ如くで、近時米國海軍のとりつゝある東洋侵攻策戰主義の如きその間の消息を物語るものであるが、滿洲事件後即ち一九三一年以後に於る建艦計畫も亦如實に對日作戰の必要に備へんがためと

觀測
される、而して同年度以降本年に至る五ケ年間の米國建艦計畫による起工量は八十七隻、卅三萬七千十噸にして、竣工量は廿八隻十三萬五千六百八十噸に達してゐる、更に明年度以降に於て驅逐艦卅六隻、潛水艦五十四隻が竣工する事になつてゐる

汪精衛氏 保養の爲靑島に

【上海十五日發國通】病氣漸く快方に赴いた汪精衛氏は十五日午前八時夫人及びノール醫師を同伴飛行機にて上海發保養の爲靑島に向つた

第二回北滿鐵道公債 發行規程制定

財政部は十七日北滿鐵道公債(第二回)發行規程を左の通り制定す

北滿鐵道公債(第二回)發行規程

第一條 政府は北滿鐵道公債法に依り北滿鐵道公債(第二回)日本通貨三千萬圓を發行す

第二條 本公債の證券は無記名利札附とし其の額面金額は百圓、五百圓、千圓、五千圓及一萬圓の五種とす

第三條 本公債の利率は一箇年百分の四とす

第四條 本公債の發行價格は額面金額百圓に付九十七圓五十錢とす

第五條 本公債の元金は康德五年八月十五日迄据置き其の後每半年十五萬圓以上を償還又は買入銷却し康德十二年八月十五日迄に全部を皆濟するものとす

本公債は康德五年八月十六日以降は何時にても第八條所定の手續に依り其の全部又は一部を繰上げ償還することを得

本公債の一部償還は抽籤の方法に依る

本公債の買入銷却は何時にても之を爲すことを得

第六條 本公債の利子は每年二月十五日及八月十五日に於て各前六箇月分を支拂ふ但し償還の場合に於て六箇月に滿たざるときは日割を以て計算す

第七條 本公債の元利金の支拂事務は株式會社日本興業銀行本店及支店に於て之を取扱ふ

第八條 本公債の元金を償還せんとするときは其の金額期日其の他必要事項を日本政府官報並東京市及大阪市に於て發行する新聞紙各二種以上に廣告す

第九條 本公債の申込期間は康德二年七月二十二日より同二十四日迄とす

但し同期間中と雖も之を締切ることあるべし

第十條 本公債の應募者は應募額及住所氏名を記載したる應募申込書に應募額百圓に付三圓の證據金を添へ之を取扱銀行に提出すべし

第十一條 本公債の應募總額が發行額を超過するときは各應募申込に對し適宜募入額を定む

第十二條 本公債の應募者にして募入せられたるものは康德二年八月十五日に於て募入額に對する拂込を爲すべし、但し證據金は之を拂込の一部に充つ

募入外となりたる應募者の證據金は其の請求に依り之を還付す

附則

本令は康德二年七月十三日より之を施行す

ブラジルに日本人病院建設

【東京國通】サンパウロ郊外に日本人病院を建設し日本人移民の健康更生に一時代を劃さうといふ同仁會病院建設後援會は廣田外相の肝入りで十五日正午外相官邸で創立總會を開いた、外相の指名で後援會長には齋藤實子、副會長には德川頼貞侯が就任、總豫算八十萬圓中の四十萬圓だけは是が非でも日本內地で作り出し殘り四十萬圓だけはブラジル政府官民及在留日本人の義金に待たうといふ趣旨で日本側からは既に昨年の天長節當時 陛下より五萬圓の御下賜金があり政府も十年度の豫算から五萬圓を出してゐるので殘りの三十萬圓は之を民間有力者、有志團體に振當て敷地一萬四千平方米四階の近代式病院を作るが建坪三百坪、病室百五十を整備して日本ブラジル兩國人の健康更生に乘出すといふ企である

商況欄 (七月十六日後場)

金銀市況
●上海標金 前引 八三〇、二〇

●大連金鈔票
後寄 八三二、〇〇

	寄付	引
現物	一二六、〇〇	一二六、〇〇
七月三十日限	一二六、〇〇	
歩	五、九五	

出來高 一〇萬

▲八月十三日限

	寄付	引
寄付	六、〇〇	
引	六、〇五	
出來高	六、一〇	

●大連鈔票銀大洋
現物 一三二、四〇 / 一三三、六〇

●奉天國幣對金票
現物 一〇三、六〇 / 一〇三、六〇
▲七月廿八日限 寄付 九五、〇〇 引 九五、〇〇
出來高 二八七千元

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一三三、〇〇 買 一三四、〇〇
第二回 賣 — 買 —
第三回 賣 — 買 —
▲倫敦向
第一回 賣 一志六片一六分三 買 一六分七
第二回 賣 — 買 —
第三回 賣 — 買 —
▲紐育向
第一回 賣 三八弗一六分一五 買 三九弗〇〇
第二回 賣 — 買 —
第三回 賣 — 買 —

大連爲替
▲上海向 一〇六、五〇
▲煙台向 一〇七、二五 一〇七、〇〇
一〇七、一五
一〇七、一〇
一〇七、〇五

▲阪神日米爲替
第一回 買 不變
▲阪神日英爲替
第一回 賣買 不變

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一六、一〇	—
豆新	二一、四〇	—
錢鈔	一九、三五	—
東新	一三九、三五	一三八、三五
鐘新	一三三、七〇	—
滿鐵	六〇、三五	—
二新	二六、五〇	—
日產	七〇、〇二	六九、七〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三四、〇〇	—
東新	一三九、五〇	一三八、〇〇
鐘新	二四〇、〇〇	二四〇、〇〇
日產	七〇、一五	六九、五〇
大新	八五、〇〇	八四、八〇
五品	一六、〇〇	—
豆新	二一、五〇	—
電甲	一六、六〇	一六、五〇
同乙	一三、一〇	一三、一〇
滿鐵	六三、〇〇	—
東拓	九、四〇	九、四〇
東亞	一三、二〇	一三、二〇
日晉	六〇、八〇	六〇、八〇
滿興	二四、七〇	二四、六〇
滿毛	一三、六〇	一三、七〇
二新	二六、四〇	二六、四〇
優先	一六、八〇	一六、七〇

●哈爾濱大豆
七月限 八、七〇〇 —
八月限 八、八〇〇 —
九月限 八、六三 —

●同 小麥
七月限 — —
八月限 一、一〇 —
九月限 — —

手形交換(十五日)
金票 三七二枚 一九七、五六一四七
鈔票 二〇枚 八〇二八七
國幣 二四枚 三一、九三三四〇

謹告

昭和十年六月十日、新京特別市南嶺同仁鄉百壹號地山野喜三松氏より淸水勤氏仲介の下に
一、新京特別市圓山保第五區五號の一、窯業工場用地、面積五零四四零、七零零零平方米地內所在の窯業用木造建物平家一棟(面積六十坪)
一、同地內同木造建物一棟(面積六十坪)
一、同地內木造平家建亞鉛葺事務所一棟(面積二十六坪)
同地內所在の日本式登り窯十七基及連結の一式並に滿洲式窯二基
以上、此の讓渡價格金二千二百八十四圓也を以て拙者買收同年六月十一日既に日本帝國總領事館の認承と買收金額の全額支拂ひを完了せるにも拘はらず其後屢々渡邊某、波多野利雄、君山平次郎、龜本進?(以下不明)横山力松等其他の日本人を介して山野喜三松氏との間に實務關係あるが如くに申來り和解協定金、其他の口實を以て約五千余圓の金員を强要されこれが爲め前記買收金を合算約八千圓以上の不當金額支拂ひの止むなきことゝ相成申候
就ては斯る申出に對しては拙者の迷惑一方ならざるものあり依て今後一切これ等の問題に關知せざるは勿論前記山野氏以下の日本人とも何等の關係を存せざることを茲に聲明すると同時に此段謹告仕候也

和濟號窯場經理 王嗣周
新京日出町三丁目八 日長電話二〇七七番

北滿

國策遂行に寄與する 哈市經濟調査所
北滿の新情勢に呼應して 早くも活動開始

【ハルビン支局發】北滿地區は蘇聯邦、外蒙との接壤地帶で滿洲國として政治、軍事、經濟方面から觀て最重要地帶たるを失はぬ、哈爾濱鐵路局内に新設された經濟調査所は舊北鐵接收以後の北滿新情勢の展開に伴ふ各種經濟事情の調査をなし日滿國策の遂行に寄與する事を以てその眞使命とするもので軍司義男氏が主事に就任以來所内のブレントラストを動員して既に活潑なる活動を開始してゐる、今經濟調査所の事業内容を記せば大體以下の如きものである

—調査事項—

一、北滿經濟調査
北滿全般に亙る農業、商業工業、鑛業、林業、漁業を始め各種の經濟事情の調査をなす

二、極東蘇聯邦研究
滿洲國と接壤せる極東蘇聯の一般情勢の研究をなす、之は政治的、軍事的各種事情調査をなすを以て目的とし日滿兩國の北進政策への基礎資料の提供を目指してゐる

三、外蒙事情研究
外蒙は將來、日滿兩國の軍事的作戰據點となる地區で未だ調査報告書の如きものが出來てゐないが、外蒙研究の急を要する現狀よりして哈市經濟調査所の研究は各方面から注目されてゐる

大体右三地區に別けて研究されるが、之が結果は日滿文によつて月刊の研究雜誌に輯錄されて發行し又はパンフレット單行本としても出版する

而して現在は研究品の手不足を感じてゐるので滿鐵經濟調査所から三、四名の日本人專門家を招聘する筈で滿人研究員は舊北鐵時代の人員をそのまゝ在勤せしめ露西亞はニキホルフ、（聖ウラヂミル學院學長）エンゲルフルド（同上教授）モスクリン、ドッガルフの四氏を七月十日附で採用し尚ほ二、三人を雇入れる筈である

八月一杯には研究員の顏觸も揃ふので九月中旬までには第一回調査事項を世に問ふ事とならう

軍司主事は語る

わたし達の研究調査は實にジミな仕事で、あせらずにゆつくりと腰を落つけて仕事をしてゆきます、北滿事情と一口に言つても仲々廣汎に亙たる研究で一朝一夕には效果をあげる事は出來ますまい、私達の調査が日滿國策の基礎工作となり併せて北滿事情の紹介ともなれば望外の幸です

廣軌沿線の夜盗蟲の被害

【ハルビン支局發】本年六月下旬[illegible]北滿に發生した夜盗蟲の被害は京濱、拉濱、濱北線沿線方面が最も激甚の打擊を受けてゐると言はれるが哈爾濱鐵路局の出廻係の同地帶の作柄狀況調果によると七月五日現在の狀況左の如し

△拉濱線方面
拉濱線沿線は三果樹方面には相當被害があるが、孫家附近は殆どない、拉林、五常方面は大豆には少いが小麥の被害可なりひどい、五常方面には黑穗病もかなり多く見受けた
小麥は平年作より二割減、大豆は蟲害が少く天候に惠まれてゐるので平年作程度であらう

△京濱線方面
窑門附近の二千三百天地は悉く蟲害を受け松花江驛附近や拉林河には害を被つてゐる、窑門附近は大豆高粱が一番ひどい、被害地以外の地域は二割增收位の良成績である、次に雹の被害もあつたが被害地面積は約六千三百天地で帶形になつてゐてその三分の二[illegible]作物は枯死してゐる

△濱北線方面
[illegible]浦附近が多少蟲害を受けてゐるだけで呼蘭附近は[illegible]の近い處が少しあるが、それも極く小面積でその他の濱北線は殆ど被害を受けてゐない、一般に作物は發芽當時の天候がよかつたため小麥、大豆も極めて良好で今年は平年作以上であらう、沿線の愛護村住民は生活難の聲も聞かず一般に向上してゐる

"新撰組"に代る 遊動警察隊
治安第一線に活躍

【ハルビン支局發】本紙一部既報、北滿匪賊地帶に蟠居する匪賊討伐を專門とする濱江省警務廳直屬の淸鄕警察隊は去る四月中旬結成以來、省内各縣下の討匪行に赫々たる武勳を樹てゝ各方面から絕大な賞讃を博してゐたが、略々結成の目的を達したので六月卅一日を以て一先づ解散する事となつた、而して隊員の滿人に遊動警察隊、日露人は各縣及び特區警察署員中の優秀分子を選拔して編成されてゐたもので解散と同時にそれぐの原所屬に編入された

尙ほ淸鄕警察隊なき後の省内治安維持策として、一時解散を傳へられてゐた遊動警察隊をその儘存置して民政部直屬を廢して之を省公署警務廳の隸下に置き治安肅正工作の第一線に活躍せしむる事となつた、斯く當局の方針が決定したので東寧に駐在した遊動警察隊はその根據地を變更する事となり目下陸續として某方面に集結しつゝある、而して八月上旬から開始される濱綏線森林伐採工事の警備に當らせるため遊動警察隊員中より百名を割いて沿線各地に分駐せしむる筈である、

南滿

奉天省公署の 教育局長會議

【奉天國通】奉天省公署教育廳主催教育局長會議は十五日午前十一時より續開學務科長禮教科長、視學官より指示あり、諮問事項に就き討議を爲し午後五時第一日を終了したが、諮問事項左の如し
一、詔書の御趣旨徹底の方案如何
二、試驗教育の活動を旺盛ならしめる案如何
三、農村指導教育案如何

内蒙の無人境（中）
哈拉哈上流を探る

露營の第一夜はハイラステンゴールの草原に明けた、天幕を打つ颯々たる朝風、三時といふに東天は既に眞紅に燃え、あたりは露にぬれた靑草の香で息詰る樣だ、河水をすゝつて元氣一新、平地はトラックで、河岸近くの濕地密林は徒歩で、今日こそ目指すハルハ本流を一氣に征服すべく勇躍前進する

午前九時早くもハルハの淸流に達した、紺碧の大空の下わがハルハは千古の謎を包んで悠々と流れてゐる、おゝ何といふ淸冽さだ、一掬すればその冷たさ、腸の心にまで浸透する感がある、流れは靈々とした楊柳の叢みに圍まれ、コロパンネーラからフロン山麓邊りまでうねりくねつて、時に三四分流するが川幅は三十間足らず

水深 は八十糎から一米見當、股まで浸せば苦もなく渡渉出來さうだ、たゞ水速は見た目には大したことはないが一度河中に足を入れると押し倒されさうである

案内の一蒙古人の話によると、曾つて在ハルビン英、佛兩國領事がこの附近からハンダガヤ、アルシヤン方面の上流にかけて跋渉を試み好個の景勝地として嘆賞したさうだが、これで滿蒙國境の暗雲一掃され外蒙側の惡戯がなくなりさへすれば、狩獵地として探勝地としていづれは世に出る日もあらうか

ハイラル出發以來三日目、一行申合せた樣に諸肌脫いで淸流に走り込み、つもる汗と砂ぼこりを洗ひ流したことだつたが、この銷夏の樂園風景も「戒嚴封鎖」といふ現實の國境觀念に打つかつては悉く興ざめだ

喰違 そもそもその國境觀念のひはどこにあるかといふに、ハルハ河内岸滿領内の内蒙巴爾虎旗民は、由來ハルハ河を以て南岸ハルハ族との繩張り境としてゐるのに對し、ハルハ旗側では何時の間にかハルハ河内岸滿領内のフロン山までを自領なりと主張し、巴爾虎旗民側の爭ひを避けて近付かないのを良い事に古來犬猿の爭鬪心を自ら煽つて盛んに跳梁しつゝあるのであるが、その錯覺的國境侵略の暴擧が引續き今日以後にも繰返し許されるとでも考へてゐたら大間違ひだ、見よ内蒙旗民側もさう何時迄も引込み思案では居ない重なる暴擧に今や痛憤の極にあり、文字通り矢でも鐵砲でも持つて來いの意氣に燃えてゐるのだ側でゴソゴソやつてゐた一内蒙兵、突如記者を顧みて破顏一笑する、「何だ」と問へば傍の柳の

小枝 に吊した紙切れを指し

此地は疑ひも無き滿洲國領なり我等今日巡察に來れりと認めたといふ、果然重なる越境事件も當面の外蒙測量手問題も單なる政府關係筋だけの關心事ではなかつた、それ等の事件問題はそのまゝ取つて以て嚴然たる彼等内蒙旗民の死活問題なのだ、ハルハ河こそ實に彼等内蒙旗民の生命線なのだ、現地に來り現地を護る内蒙兵の燃ゆるが如き意氣込みを眼のあたりにしてハルハ問題の重大性を愈々痛切に認識せしめられた

東滿

長良川に倣つて 大々的に飼育
早速見物客の募集を計畫 拔目のない鐵路局

吉林の鵜飼

【吉林國通】長良川の鵜飼で有名な鵜が最近吉林附近の一漁夫の手に飼育されてゐること判明したので、在吉林有志者の間に於ては之を吉林に持ち來り長良川の鵜飼に倣つて松花江上に於て太々的鵜飼を爲す計畫が進められてゐたが、此程漸く飼育者との間に話が纏り既に鵜匠と四十一羽の鵜は目下吉林に來り訓練中である

この鵜は純粹の滿洲產で内地鵜と異るところは稍々頸が短いのと内地鵜の夜間鵜飼と全く反對に晝間鵜飼をやる點でその鬪志力は決して内地鵜に劣ることなく極めて良好な成績を有するものである

而してこの計畫が知れるや鐵路局方面では早くも新京方面より團體客を募集し、來る廿七日頃遊覽列車にて鵜飼見物の計畫が進められてゐる模樣であるから、將來は吉林附近の松花江は日本内地の長良川と同樣相當鵜飼が旺んに行はれるべく期待されてゐる（寫眞は鵜飼の狀況）

圖們税關の 事務擴張

【圖們國通】北鮮、淸津、雄基、上三峰に辨公署を進出せしめた圖們税關は今回龍井を分關として管轄し敦化、額穆兩縣をも包括することゝしたので事務は益々擴大され北鮮進出第一次五十餘名の廳員の補充も續々行はれてゐる、[illegible]査科長後任は營口から松尾久壽夫氏、從來總務科長が税務科長を兼任したもの税務科長は新任に龍井の總務科長だつた齋藤龍吉氏が來任することなり從來龍井税關長を兼務してゐた松原梅太郎税關長は十三日圖們に引揚今後は圖們に在住して大に東滿洲の大玄關を以て任ずる圖們の爲めに官民と接觸を深めて努力する事となつた、尙清津辨公署の新築は石造三階建とし官舍をも含めて總工費二十萬圓に達する堂々たるもので却て圖們本館よりも立派な位だと云はれて居る

妙案！ 圖們の道路工事

【圖們國通】去年は憲兵分隊と警察當局の斡旋で三民會が活動し市民の各戶負擔及び有志寄附によりて市街路面の修理につとめやつと殺人道路の汚名を免れたが又候今夏の雨季に入つてより戻り道か泥道か區別のつかぬ惡路に還元したので憲兵分隊、警察が鳩首協議の結果今度は市中を通行する牛車、馬車、自動車、トラック其他諸車の各一臺毎に一ケ月に一回は必らず其車一臺分の砂利（バラス）を搬入せしめて道路面に之を敷く事とし此の義務を履行せるものには證印を與へて市内の通行を許すが之を回避するものは斷然市中通行を禁止する事とした、國道局の手の伸びてくれる牡丹江の市街道路の如きは別だが豫算無しで鐵路局でも手を染めぬ、此の圖們の應急辨法としてはこゝ等が先づ無難な道路愛護工作と歡迎され當局では直ちに實行に移ることとなつた

家庭

食事の時には怒つてはいけません

ロシアの生理學者達の實驗で證明されました

食事を攝る際は怒つてはいけません、悲しんでもいけません、愉快に樂しんで食事を攝らねば唾液の出が少く胃腸の働きが惡くなつて、從つて食物の消化も惡く榮養は吸收されにくゝなります、然らば怒つたり悲しんだりするときつと

消化が惡くなつて

といふ證據があるかといひますと、ここに面白い實驗があります それは八十三才の高齢にも拘らず頗ぶる元氣で研究を續けてゐるロシアの老生理學者パブロフ氏の實驗にかかるものです、氏は條件反射と云ふ實驗を案出し、この方法で大腦生理學をしきりに研究してゐます、この條件反射なるものが先申した證據になるのであつて如何なる實驗を行ふかと申しますと氏はまづ口に細工を施し、犬の唾液が口の方へも出るし、又管を傳はつて外部へも流れ出すやうにするのです、そしてこの犬に食物を與へますとこの管から盛んに

唾液が流れます

次に氏は食器の音だけを犬に聞かせたところ、矢張り管から盛んに唾液が流出しましたそこで犬は食物に關聯した食器の音だけで反射的に唾液を出すことが實證されたのですところで、茲に興味あることは唾液又は胃液の流れ出てゐる時他の犬をけしかけたり、猫を見せたりすると、今まで流してゐた唾液が止まることで、そこで今度は逆にベルの音を聞かせて

食物を奪ふ習慣

をつけますと、矢張り、この條件反射で食事中でもベルの音を聞かすと、食物を奪はなくとも唾液や胃液の止まる事が判りました、即ちこの實驗に依つて我々の心の快不快が同じ食物を食べる時にも、唾液や胃液の量に大なる影響のあることが推論出來る譯です

こんな次第ですから、怒りや悲しみのある時は、食事をとつてもそれは榮養的には効果が薄いのでむしろたべないに如かないと申しても差支へないのであります、これに反して食物は美食でなくとも愉快に心平らかに食すれば、それこそ榮養の目的を遂げることが出來るのです

家庭の常識

美味しい西瓜の見分け方六ヶ條

一、果梗（ちく）の小さいものは皮が薄くて質が緻密（太いものは皮が厚く質粗で中心に白い筋が多い）

二、成口の深く窪んでゐるものは皮が厚く質も粗造

三、落花の深く窪んでゐるものは質粗造で中心に空隙のあるものが多い

四、縱溝の深いものは皮が厚く中心に白い筋が多い

五、大きさの割合に目方の重いものは良品

六、叩いて濁音のするものは熟してゐる、カンカンは未熟、ドンドンは過熟で內が崩れてゐるものが多い

夏のえんげい

朝顔を夜咲かせて 浴衣がけ夕涼みに

一しほの涼味を

値段の安い、誰にでも簡單に栽培が出來て上手下手がない朝顔を以て暑い夜間の氣分を幾分でも一掃することが出來れば非常によい、それは簡單に實行が出來ます先づ蕾の朝顔を暗室に入れて光線を遮斷する、暗室といふと非常にむづかしくきこえるけれども、之は家庭の押入を利用すれば

都合

がよいのである 暗室に入れた朝顔は我々がやつぱり雨戸を開けずにゐて朝寢坊をするやうに光線を遮斷さへしておけば翌朝まで奇蹟的にも朝顔は開花しない、實に深いねむりに落入つてゐる、で夕方まで暗室に入れてそれから取り出し、なるべく明るい百ワット位の電燈の下に置けば、朝顔は徐々に蕾を開いて行くのでありますす取り出した時は、朝顔は非常に苦勢をしてゐるから早速水を與へてやることである

但し

かうしたことを度々行ふと朝顔が非常にいたむから、其の狀態を見てやることを付け加へて置きます、それは植物一般にぜひ必要なる濕度と水と、日光の一部が缺乏することに原因するものです、面白い實驗として、又夜間の室內に朝の氣分を取り入れ蒸し暑いと云ふ氣持の幾分でも救ふと云ふ意味からして、妙味ある此の實驗をおすすめします

むづかしい切花の水揚げ法

生々と長持させるにはこんなコツがあります

◇……切り花は一年中で今が一番水揚げが惡く、生花をされる方の苦しむときです、水揚げの困難なものに對しては何といつても新芽や青葉を觀賞するものにあつては取扱ひを大切にするのがまづ第一條件です、さうして置いたものを一般的には根もとを細かに割つてこの割れ目に鬱胡末をすり込んで燒くやうな方法をとります燒くときは布のやうなもので根もとだけ出して他を包みます、燒いたらすぐ冷水にちよつとつけ、取り出して包んだまま全体に逆さ水をかけ光線と風を通さぬ暗い場所へ一日置くのですが、特に禾木科や草科の植物は根もとを五分ほど醋酸液に三十秒ばかりつけたものを燒いて、また醋酸液にもう一度つけたものを逆さ水をかけ深水につけて一日だけ暗い場所へ置きます

◇……長持ちの難しいものになると難中の難で昔は食鹽を根もとにすり込んで燒きましたが今日ではいろいろの藥があつて燒いたものをこの藥の中へすぐにつけまた水に入れ一、二時間で挿しますからして水の揚がつたものは簡單に適當の長さに切つて生けてもよいものがありますが、種類によつては水から外に出して切るとまた揚げなくなるものがあるが大体これには水の中に置いたまゝ鋏を水中に入れて切るとよい

海外消息

浮袋をロケットで打ち出し 海難救助に一大光明

海で遭難した人を救助するのに英國でロケットが發明されたが、これを最近試驗して極めて好成績だつたと云ふ、大砲で打ち出すのであるが距離の測定も確實でそれが直ちに浮袋の役目を果すので海難救助に一大福音と云はれてゐる

◇期せずして列んだ二豪華船

左はフランスが世界に誇る最新豪華船ノルマンデー號、今しも大西洋横斷に新記錄を作つて入港したばかり、右はノルマンデー號の現れる迄大西洋の女王として君臨したドイツのオイローパ號、共に巨大なものですね所はニューヨークです

夏家河子便り（一）

新京高女

出發（十日）

暑いく新京の夏私達のあこがれの夏休み！その夏休みの一部を新京を遠く離れた土地海のある所に先生に連れられて合宿生活をするのだ、これ程樂しい空想的な生活があるだらうか

それこそ待ちに待つた暮しです、樂しい現實の暮しです、その暮しを描いた心はすでに夏家河子に旅立つてゐる位…

七月十日午後三時、終業式後の忙しさの中からやつと待合室に走せ參じた、一時間前の集合にまだ顏を見せない人も居る、恐らく樂しさやら何やらで、まだてんてこ舞ひをしてゐるのでせう、やがて先生方も來られた、段々時刻もうつる

人員點呼の後構內に既に待つてゐる客車に乘り込む、今年は乘客混雜の爲一客車を借り切る事は出來ないとかで、定員通りの椅子しか空けて頂けなかつた、二三の不滿らしい聲も漏れてゐたがそれも一時荷物が落ちついたらいよく最後のお別れだ、お父樣お母樣とのお別れ、先生方とのお別れ、そして親しいお友達との御別れ、併し此の別れには樂しさがあり朗らかさがあり笑ひ聲が溢れてゐるのだ、數時間前は學校の成績に悲喜交々であつた人々が今は凡てを忘れて只海へ夏家河子へ!!と心を躍してゐるのだ、一同に代つてSさんの御挨拶、校長先生の御注意、汽車はにぎやかに出發した

車中は又一段のにぎやかさだSさんのハーモニカ、皆の合唱、先生の御話、唄、笑ひ、あちちのグループで爆笑が起る、持ち込んだお菓子をあけてパクつく「あまり食べてはいけません」と先生も加勢して下さる、トランプが始まるバヽヌキ、三十一、名宛て等々ピシャリと云ふ客、痛いと云ふ悲鳴、若き血に燃ゆる乙女等の潑溂さに同車のお客も隅の方から愉快そうに微笑んで見てゐる、乙女等のはしやぎにおそらく若返つた事でせう「お辨當をおあがりなさい」の先生のお聲と共ににこにこと包を開く人お母さんの溫い手ににぎられたおすしです樂しい旅立ちの御辨當です、おいしそうに、でも恥しそうに食べてゐる一年生、先生の特別許可を待つて嬉しそうに食堂に行く人、まだゲームに無中になつてゐる人

學藝

バッハと其の名レコード (4)

澤村芳翠

二つのヴアイオリンの爲の協奏曲ニ短調
クライスラー、ジムバリスト（V八〇四〇—一）
メニューイン、エネスコ及モントウ指揮管絃團（VJD二三—四）
クライスラー、ジンバリストのは電氣以前の舊吹込である
メニューイン、エネスコの物は最も新しく演奏も素的である、他に色々の人が入れてゐるが皆感心しない

ピアノ協奏曲ニ短調
（ピアノ）フイッシャー及其室内管絃團（VJD四二一—三）
直截を極めた第一樂章莊重な第二樂章、颯爽とした第三樂章は實に良くその對照の妙を得て此の樣に美しい協奏曲はバッハの作品中でもさう澤山はない、原曲は提琴の爲に作られた物で遠くヴイヴアルヂイの面影を偲ぶ事が出來る、フイッシャーの演奏は如何にもバッハらしく整然として見事である

提琴奏鳴曲四番ハ短調
（ヴアイオリン）デュボア（ピアノ）マース（CJ八一〇二—三）
同上 五番 ヘ短調
奏者 同 上（CJ八二二四—六）
同上 六番 ト長調
（ヴアイオリン）ブッシュ（ピアノ）ゼルキン（VDB一四三四）
デュボアのバッハは少々華やか過ぎるかもしれない、ブッシュのは名演である、バッハのソナタを演奏させては彼は天下無敵である

提琴無伴奏奏鳴曲第一番 ト短調
シゲッテイ（DJ七八二五—六）
同上第二番イ短調
シゲッテイ（CJ八二二一—二）
同上第四番ニ短調（パルテイータ第二番）
ブッシュ（VDB一四二二—四）
同上第五番ハ長調
メニューイン（VJD一八八—九〇）
バッハの無伴奏ヴァイオリン奏鳴曲は六曲あつてその中第一、第三、及第五は四樂章を有する奏鳴曲で第二と第四第六はパルテイータと稱する寧ろ舞踊奏曲と云ふべき物である、殊に四番の最後の樂曲たるシャコンヌは至難最高の技巧を要求すると共に、燃ゆるが如き燦爛たる情緒を示す絶美曲でヴァイオリニストの眞技を示す神品である、滾々として盡きぬ樂想によつて織られ、樂聖の妙想は、筆舌も及ばぬ境地に三昧せしめる之等六つのソナタの中三番六番は吹込まれてゐないが夫々とりどりに美しく、中でも一番、四番はその名演と共に推奨するに餘りある物である

アリア（組曲ニ長調より）
ヴイルヘルミの編曲によりG線上のアリアと稱され獨奏曲として特に有名で、音樂愛好家で恐らく此の曲を知らぬ人はあるまい、原曲はオーボエ、トラムペット、太鼓の樂部と通常の絃樂部からなり、壯嚴な樂想と敬虔な曲趣、整美な曲節に溢れてゐる
フルトヴエングラー指揮、ベルリンフイルハーモニック管絃團（P六〇一七一）
カザルス（チエロ獨奏）（V七三六八）
テイボー（G線上のマリア）（HMV DB一〇一七）
エルマン（同上）（V七一〇三）
カザルスとテイボーが最も美しい、殘念な事にテイボーのは日本で出してゐない、エルマンは少々甘つたるいが外に良いレコードがないから推稱して置く、此の外にジンバリスト、フーベルマン、ザイデル、ブシホダ等が彈いて居るが彼等の演奏は此の樣な清淨な曲には不向である

前奏曲と遁奏曲、フイッシャー（バッハ協會日本支部）
フイッシャーが四十八全曲をワックス化しやうとする試みの第一回發表である、是は素的な名演で恐らく、彼位古典的な樣式に立脚して樂曲を彈奏する洋琴家は無いからであり又彼位その技術が洗練されてゐる人も無いからである
半音階幻想曲と遁走曲フイッシャー（VJD五〇—五一）

一つの獨斷
—『作文』第拾參輯への感想—

近東綺十郎

小杉茂樹君の筆蹟で『作文』第十三輯を贈つて貰つてから最早一月も過ぎたであらう、此の約二月間と言ふものは、一種の避難民式の生活で或ひは贈書へのお禮狀も怠つてゐたかも分らない、玆に改めてお禮を述べることにしたい。

何しろ家眷三人、滿洲と言ふ曠野の中にあつて、坐臥すべき家を持たなかつたのである、早く言へば一家を擧げて知り合ひの家に寄住して、私有時間と言ふもののない生活を送つてゐたのである、

然し乍ら、そうした中にも昨夜（十三日夜）大木一男君の『弟』を一氣讀了したのを最後として、作文第十三輯の殆んど全部を讀了した樣に思ふ、

安達君の『山風』は生活を愛する人の一つの自省を感じて讀んだ、落合君の『小禽』『囚れ人』は懷疑の詩として讀んだ

小杉君の『汀』に翳る詩への正鵠な格鬪、新鮮な詩藻、爽やかな初夏の風にも似て快適なるもの、

それ等少壯有爲の青年たちに伍して、一歩も讓らぬ氣慨を示してゐるのは三宅豐子女史の存在であらうと、一讀三嘆を恣にした、

『日蔭の徑』『かたこと』による感情表白の巧みさ、認識の正確さを感じ禮讚のこゝろを深くするだけであつた

『日蔭の徑』のスタイルなり、細部に亘つてのとやかくを言ひつのれば、恐らくは十指に余る不滿があらう、場面場合に於ける荒削りのままの山小屋式建築と言ひ、生木のような文章の硬さと言ひ、女性を書いて巧緻にして、男性を描いて粗雜——然し乍ら、そうした非難は樂天的な理想主義評者の言ふことであつて我々の如き若年既に敗兵然たる者、能く言ふ所でない、

作品の完璧を求むるものは古今定評の傑作を誦せば良いのであつて、欠點のみをあげつらふ批評家は、我々の敵と視る私の心構えである、

休題、大木君の『弟』は一種の老巧である、表現の膚觸りに於て、一個の成人を感じるたゞ、惡人のない劇が物足りないが如く、極めてスムースな、所謂起伏のない一篇の構成が、謂はばモノトニイである、最後を一行で淡白に片づけたものに對しても、前言の中に含まれた言葉で代用されよう、

竹内正一氏の『土地』を讀み乍ら、ふと武田麟太郎氏を想つた、然しよく考へて見ると竹内氏の作品と武田氏の作品には大して關係も相似もない樣である、強いて言へば話術の形式が似てゐるようである此など黄金の微香に、レイマンの錯覺を起すようなものであらうか、談術の平明、表現の和らかさは、我々のとやかく言ふべき筋合ひもあるまい

× ×

と、斯くして獨斷の一言づつでも饒舌して見て何か吻とするものがある、一月余の長い宿題を漸くに果し終せたことに對する心の歡びであらう狹隘乍ら二月ぶりに、己れの家と名のつくものを持つて、己れの時間と稱すべきものを持ち得た心の勵みであらう、とまれ、來月初旬には五日間の暑中昨暇も待つてゐる、久しぶりに大連に出て、足かけ三年ぶりの文友たちにも逢つて久濶を敍したいものだと想つてゐる（七月十四日午後東六馬路の寓居にて）

爆撃機
懸賞募集の道德

懸賞募集にも道德があると思ふ。それには二つの面があつて、應募者について言へば剽窃をしないことである、募集者について言へば、先づ資格ある、そして公平な選者を置くこと、實際に其人に選をして貰ふこと、なほはじめに規定しただけの賞金なり賞品を出すことである、よく一等無しの二等なんてことがはやる、あれは、もう一度募集し直すか、でなければ下級の等を增して豫定の賞金額だけは出すやうにすべきである、それをやらないなら、一種の詐欺、ペテンである、某紙のラヂオ、ドラマ募集の結末の如き、疑惑を抱かせるものがある、一等百圓と、二等三十圓ぢやずゐ分違ふからな（藤原カマ足）

映画
「巖窟王」—ユナイト—

アレキサンドル・デュウマの老大な原作を十三卷、映寫時間にして約二時間ばかしのフキルムに收めて了ほふと云ふのだから隨分無理な話ではあるが、一應筋だけはさしたる破綻もなく進めてゐるのは脚色監督に當つたローランド・V・リーの功績である、一體に前半の出來がいゝ、と云ふのは後半におけるダンテスの復讐なるものが、前半の獄中生活に比して、隨分と複雜多岐な内容と範圍を有してゐるので、當然詳細に亘る描寫を加へかねて、筋を運ぶことにのみ專念して了つたその爲であらうが、それでも最後のモンテ・クリスト伯とヴイルフォールとが法廷で辯論を闘はすあたりの昂奮は忘れ難い感銘を刻するものがある、主演者、ロバート・ドーナットは好演、エリサ、ランデーはいゝ出來ではない、興味本位の娛樂映畵として充分に愉しめる一篇である（江來）

◇「自活する女」（新興）はいからな題名を附してゐるが、中味は舊態依然たる新派大悲劇である、才人陶山密は伊原青々園の原作をものして、一通り自活をする女二代の經歷を器用に脚色してはみせたけれど、たんに、古い觀念と因襲の桎梏に挑戰し、浮び上つた女を描いたのみで、生々しい生活の現實に立脚した自活の女を描いてはゐなかつた樣である、早瀨恭子は生きんがために自活してゐるのではなく、くだらない過去の宿因に孕胎する意地のために自活をしてゐるのである、古いこだはりが現實性を無視して了つてゐるのである、以て新派大悲劇となす所以である、青山三郎は陶山密に喰はれてゐるようだ（N生）

學藝ニュース

◇永田彰男氏（奉天、音樂家）目下來京中
◇渡邊富枝氏（新京）近く出版業長春社を創始、第一出版として單行本「趣味の新京」を刊行すべく準備中

書架

▲大吉林（七月號）實際に吉林で發行されるやうになつたのは前月からであつたが、今月に至つて内容は落ち着きと充實とを示して來てゐる、主幹南崔氏の句を一つ「野兎の豚の子とゐる野はみどり」なほ伊東忠太「日滿共通の工藝狛犬」（吉林大東門裡大吉林社俳華堂、定價金三十錢）

▲ホーム、ライン（七月二十日增刊）趣味、實用相兼ねた雜誌として仲々スマートな中味ある編輯である、米村耿二も「上海風土記」こんなものを書かせると相當に讀ませる（東京市日本橋區本町ホームライン社發行、定價金五錢）

▲大亞細亞（七月號）德川武治「滿洲國政治原理創成途上の一障碍」稻葉君山「滿洲國籍法の即時施行」その外に「西南支那就中廣西建設の實情」特輯あり（東京市麴町區内山下町工大亞細亞建設社發行、定價金三十錢）

▲少年倶樂部（八月號）
▲少女倶樂部（八月號）
何れも少年少女向の雜誌として、海、山の讀物を滿載して夏休の「友達」として愉しまれる向のものである附錄としては、少年倶の方に「大阪城の大模型」少女倶の方に「靜寬院宮」が夫々豪華な色彩を加へてゐる

新京附屬地 福祉委員制度に就て（四）

新京滿鐵社會主事 野村茂理

翻つて靜かに新京の諸情勢を客觀するに國都として急激な發展途上の裏面に必然的に市民の經濟は、精神的動揺は平和なるべき市民生活の根底を脅かさんとし益々本制度の社會的使命の重大さを痛感せらるものである

社會事業に關する委員制度には種々あり我國投資制度又盛んなるものがあるも本委員制度こそ其れ等の中の最も大いなる根本的重要素であると言はれてゐる、如斯本委員制度が其の重要性を認められた所以は凡そ次の數點に歸し得られるのである

（一）近時一般社會並個人生活の實相を調査研究して之に對する最も適切な社會的施設を攻究する途を講ずることが極めて緊要と考へらるに至つたが斯かる一般的且根本的な調査研究は單に一官廳一個人の能くする所でなく方面委員の如き多數篤志家の盡力に信頼することが最も適當であると認められたこと

（二）近代社會事業の傾向として科學的精神並組織的方法の導入が要望せられて來たのに對し個別的調査の完成を主要な任務とし各般の社會施設を自由に活用し得る立場に在る方面委員制度は之を充たすに最も適切な手段と考へられたこと

（三）社會生活の複雜化に伴ひ漸く社會の協調的美風が滅退せんとするに當り中流階級の篤志家が身を以て近隣を保護指導し其處に生ずる種々の難問題の解決に當らむとせる方面委員制度の建前は正に時弊匡正の第一施設と考へられたこと

（四）多くの他の事業と等しく社會事業も亦公私各其の長所短所を有するが本委員制度は克く其の長を併せ短を補ふ組織を有すること即ち方面委員は公の機關によつて任命された市民の行ふ事業で換言すれば私人たる委員を主體とする公營事業なる故に公私社會事業の兩長所を結合したる制度である

如斯く考ふる時に本制度は確かに社會事業界に偉大なる貢獻をなすものに相違ないが又同時にそこには、社會の實勢に適應して發展せんとする時避け難き障害が伏在するも今玆處には論及せず、只此の制度は組織のみによつて行はるゝものでなく人物を中心として行はるべきもので各委員に於ては之が意義を充分理解せられてその溌溂たる氣力と奉仕的熱意と創意とを以て市民生活の必要缺くべからざる伴侶、細民階級の良き生活指導者となつて戴き生活調査に救護に御力を盡し御健闘願ひ度と存ずるものである、併して本制度の根本を流るる要諦は只金品を與へて救護終れりと考へてはならないので、教化指導と言ふ事が第一義で飽くまで人格の交流により眠れる魂を呼び覺まし、物心相伴ふて救護の完璧を期せなければならないのであつて、救護人員が只年々增加して其の費用が無制限に增大することは、極めて貧弱な現在の救護費、社會施設では到底堪へ得られないのであくまでも委員の御盡力によつて自力更生の道に立たしむると言ふ事を根本と考へて戴き度と御願ひするものである

接吻學 本日休載

胃腸榮養 若素

わかもと

すぐ疲れませんか！

協力する酵素と集積榮養源

これから盛夏に向ふと、氣候の關係で、新陳代謝が激しくなるため、カロリーの消費が昂まる一方、諸器官、殊に胃腸が衰弱して食慾は減退し、消化吸收力も弱るので、勢ひ榮養狀態が惡くなり、その爲に少しのことにも疲れ勝ちですが、さうした人は既に夏まけの第一歩に足を踏み入れてゐる證據ですし、また疲れが甚しい樣なら、それはもう病氣に罹ってゐるしらせであります。

先づ胃腸の機能から

そんな人は何を措いても、先づ胃腸の機能を丈夫にして、食慾を增し、病氣に負けない樣に、抵抗力を强めねばなりませんが、殊に、平生から慢性の胃腸病や結核に惱んでゐる人は、食慾の減退が甚しく、病勢も著しく進行して、取り返へしのつかぬ結果を招き勝ちですから、その對策は一層急務であります。

胃腸の强化と榮養補給

それには、近年盛んに推奬されてゐるエンチーム療法があるが、これは、若素（わかもと）中に豐富に含まれてゐるエンチームなる成分を利用して、衰弱した胃腸機能を强化し、榮養分の吸收力を旺んにすると同時に、同劑に含まれてゐる廣汎なる極微粒子狀榮養素を給與するといふ、治療と榮養を兼ねた新療法なのです。

夏季の衰弱に備へる體力源

この綜合効果こそ、若素（わかもと）が從來の對症藥と著しく異る點で、エンチームの力により細胞が賦活せられ、衰へた胃腸組織の根本單位たる細胞そのものが强化する結果、直接に消化吸收の機能が增强し、便通を促進すると共に、下痢便秘に對しては腸内細菌の發育を抑制し、便に對しても自然的に正便に復せしめる上に、「食慾素」の別名さへある强力な食慾催進の作用ある植物性インシユリンをも含んでゐますので、夏まけや衰弱諸症につきものゝ食慾不振をも癒し自然の空腹感を誘起すことが出來ます。

喰菌作用を增强す

しかも、若素（わかもと）に包含される極微粒子狀榮養素の廣汎にして豐富なることは、化學藥劑に比類を見ず、例へばビタミンBにしても、主菌ヘーフエの含有量の豐富なること、生物中隨一といはれてゐます。故に旺盛なる夏の新陳代謝昂進によるビタミンBの不足に對しても、それを補ふことゝなり、白血球の喰菌作用を增加させ、血液像をも良効ならしめますので、結核に對してはそれだけでも、直接の効果があります。

倦怠や疲勞を防ぐ

また更に腦神經に對しても、特殊な榮養素たるニユクレイン、チスチン等の數種燐化合物をも含んで居り、倦怠や疲勞の伴ふ慢性病の衰弱に、直接、間接に働く多くの成分を含有してゐますから、夏季の疲勞豫防、衰弱恢復劑として、汎く推奬さるべきは、蓋し當然のことであります。

各地藥店にて若素 わかもと お買上毎に下記

二品無代進呈

醫學博士 中島精先生著（四六版四八頁）

結婚から育兒まで 婦人一生の顧問醫

これは御婦人方が處女期から、結婚生活に入られ、又母親となられて御自身や育兒上遭遇さ【れ勝な病氣と手當を懇切に說明した、御家庭必備の重寶の册子です。平素の御愛用の御禮として、目下藥店で若素（わかもと）お買上毎に一册づゝ進呈して居ります。別に錠劑携帶用の美しい容器もお添へして居ります。數に限りあり、賣切れぬ内お早くお求めを願ひます。

（實物大）

（携帶用小型容器）

目次

月經異常
婦人病に現れる主な徵候
子宮の病氣
子宮附屬器の病氣
姙娠中に起り易き病氣
姙娠中と分娩及び産後の異常
乳兒の消化不良
乳幼兒の罹り易き病氣

～上欄～

婦人の衞生
姙娠の經過
姙娠中の攝生
姙婦の榮養
出産の準備
産後の攝養
小兒の發育
乳の與へ方
人工榮養
離乳の方法

若素（わかもと）に代用藥なし

有名藥に類似品の續出するは免れぬところで若素（わかもと）もその例に漏れず諸種の類似品が夥しく現れ若素（わかもと）と效果に差違なしとてこれらの類似藥の使用を勸める藥店もあるが、若素（わかもと）は數多の種類あるヘーフエ菌中、最も醫藥的價値に富む特殊なる菌種を完備せる大規模の製造設備の下に專賣特許の方法によりて、製劑したものであつて、外觀形態が類似するヘーフエ菌劑或は酵母劑なるが故に效果同一と信ずるは大なる間違ひであります。

藥價低廉

粉末三十日量 錠劑三百錠入 壹圓六十錢

三百錠は大人には廿五日量・十歳前後の兒童には約四十日量・五歳前後には五十日量 三歳前後には六十日量に當る。

發賣元・東京市芝公園 株式會社 榮養と育兒の會 振替口座東京一七〇〇番

強盗殺人の兇魔逮捕
滿鐵夜警殺しか
中谷刑事一隊殊勳の凱歌
一挺拳銃所持の怪漢

其の現れるや風の如く得意のモーゼル拳銃二挺使ひで附屬地內外を通り魔の如く強盗殺人掠奪等殘虐の限りをつくしてゐた稀代の兇漢が勇敢なる新京署中谷刑事の一隊に逮捕された

本年 四月十二日午後七時五十分頃市內露月町二丁目滿鐵夜警金容信(二四)を殺害した犯人につき所轄新京署では爾來池田刑事部長指揮の下に中谷刑事が主として捜査の任に當り強盗の仕業とにらみ此の方面に力を注いでゐたが眞犯人の端緒すら掴まざるに興亞橋附近三宅牧場附近など頻々として

強盗 殺人事件あり躍起となつて犯人捜査に苦心中十五日に至り某方面より「拳銃二挺を所持せる不審の男を新京を去る日本里程一里の場所軍用路開鑿工事中の苦力小屋で發見した」といふ情報を得た中谷刑事は雀躍して十五日夜尚巡捕、李特別巡捕の二名を引率して直ちに現場に向ひ徹宵各所を捜査十六日午前八時頃長春縣隨家窩舗の苦力小屋にて加害者と覺しき怪漢を發見直ちに逮捕せんとするや、矢庭に逃走を企てたのでこれを追跡七月の炎天下に猛烈なる格闘の末漸くにして逮捕右苦力小屋を調べると小屋の屋根裏に實彈を裝塡せるモーゼル一號拳銃一挺と同じくオートキス拳銃一挺

彈丸 九發を發見押收凱歌を揚げて引揚げた本署にて取調べると兇漢は原籍山東省　城縣鵝鴨場生れ住所不定無職王青山(二八)で三月以來范家屯附近の農家を根據に新京附屬地內外を荒し廻つてゐたものでモーゼル彈丸は九十發の中裝塡せる一發をのこして全部使ひはたして居り、四月十二日午後七時五十分露月町二丁目路上で滿鐵夜警金容信(二四)を殺害十一日午前零時頃三宅牧場附近で馬車夫を殺害、入船町に於て新京署巡捕を射撃し其他南新京驛附近興安橋附近を荒したのも種々の事情より推して此者の仕業と見られてゐるなほ王は

逮捕 數日前より猛烈な下痢を起し苦力小屋に呻吟してゐたので拳銃をとる間もなく逮捕されたものである(寫眞は犯人を中央に殊勳の中谷刑事、尚巡捕李特別巡捕)

小賣業合理化委員會
愈々近く結成へ
商工會議所積極的に着手

官消問題以來大連、奉天、ハルビン等各地商工業團体ではこれが對抗策として逸早く小賣業合理化委員會を設けて鋭意小賣物價の調整に努めてゐるが新京には未だ此種の委員會がなく唯輸入組合に追隨してゐる狀態にすぎず、十二日大連に於て開催された第三回合理化常任委員會においても、「特に新京における合理化運動を速かに實現せんことを希望す」と希望決議を可決したほどで各方面から新京商工業團體幹部の消極的態度が批難されてゐる時新京商工會議所でもいよ〳〵積極的に廣く官民各階級から委員を選任して小賣物價合理化委員會を設置することゝなり早速具體的計畫を樹てゝ組織にかゝることゝなつた

待望のプール
今日竣工檢査
廿日開場式

いよ〳〵竣工した白菊町一丁目の滿鐵運動會新京支部水泳場は十七日竣工檢査を行ひ二十日午後一時から水泳場開きを行ふ、參列者は正副所長始め各地方委員、各區長、その他關係者出席式順は

一、祓式
一、挨拶(野村社會主事)
一、工事經過報告(鴨打工事係長)
一、祝杯
一、大日本古典泳術(泳法飛込み法)紹介
一、閉會

終つて一般市民に無料開放、引續いて各種模範水泳の公開がある

◇……靜岡地方震災に活躍した女子青年團の炊出し

懸案の隣保委員制度
漸く實現へ
―けふ特別市で創設式―

かねて特別市公署で計畫中であつた隣保委員制度の創設式はけふ十七日午前十時から西四道街新京市總務商會々議室で行はれるが、同委員制度は滿洲國としては最初のものでその成果如何によつてはやがて全國各地に普及されることになるであらうと多大の期待がかけられてゐる、右計畫によると特別市一圓を九方面六十區に分つて近隣の生活狀態人口乃至戸數の密度、地理的環境および區長區域を按配考慮して一隣保委員擔當戸數を五百戸內外としてゐるが、委員は隣保事業の根幹でこれが選定には特に愼重考慮を拂ひ特別市民會事業聯合會の推薦によつて警察署、民間有識者その他關係方面の意見を徴して市長から委囑されるものである、けふの創設式は各方面の來賓參列の下に植田總務處長の開會の辭に始まり、董行政處長から經過報告あり韓市長から委員に對し委囑狀を交付、ついで韓市長の訓示があり、來賓を代表して民政部大臣、地方事務所長、首都警察廳總監、中央社會事務聯合會および特別市社會事業聯合會の各代表者、商務會長等それ〴〵祝辭を述べ式を終ることになつてゐる

自轉車泥棒逮捕

十五日午後八時頃新京署孫巡捕、譚特別巡捕らが市內東四條通を警戒中擧動不審の支那人を發見本署に引致井上刑事が嚴重取調べると本籍奉天省生れ住所不定無職劉永昌(二五)で劉は本年五月以來附屬地全般に亘り自轉車専門に荒してゐたことを自白したが尚餘罪取調べ中

豪雨の爲
京圖線各所不通

【奉天國通】京圖線水害狀況に關しその後の入電に依れば十六日朝五時五十分茶條溝、樺樹川間は山崩れの爲線路埋沒不通となり、老頭溝、銅佛寺間は七時五十分四ヶ所に何れも約二百米程の路盤流失及び延吉、磨盤山間には六ヶ所路盤流失あり列車不通となり復舊作業中なるも豪雨はなほも熄まず目下のところ復舊の見込みたゝずなほ旅客列車は新京、明月溝間、圖們、磨盤山間に折返し運轉中である

浸水害後報

連日の降雨のため京圖線ではとう〳〵十六日拂曉いらい鐵路は三箇所において浸水し列車が不通となつた―十六日午前三時ごろ延吉、磨盤山間約十キロメートル、同五時五十分ごろになり茶條溝、樺樹川間約十一、五キロメートル同七時五十分ごろ老頭溝、銅佛寺間約八キロメートルは河畔の氾濫のため線路浸水、山崩れ、橋梁流失のため列車不通となり、新京清津間直通列車は新京發は明月溝で、清津發は圖們嶺まで打切り、他の列車はいづれも徒步、渡船輕油動車などで連絡中、鐵路局ではこれが復舊作業を急いでゐるも目下雨は盛んに降りつゞいてゐるため復舊は十七日正午ごろの見込み(十六日午後四時二十五分現在)

反省せねば 天譴あらん

少女の生血 王道樂土の下に纎弱なる婦女子の生血をすゝつて安逸なる生活を送つてゐる鬼畜に等しい惡婆―最近上海おくまのやうな鬼婆が天理教を種に巧言をもつて內地田舍の少女七八名をかり集め市內某所に一家を構へ少女はいづれも市內の各カフエに女給として賣り飛ばし其の金を全部着服して豪奢な生活を送つてゐるといふ噂がある

十三才の凌辱 市內橋東一流の某料亭では十三歳の舞子に無理矢理に客をとらせ多額の水揚げ金をせしめたが舞子の親權者より其の筋に告訴され目下嚴重取調べをうけてゐる

夏なほ暑い話

東亞旅館の大悲鳴
痴話亂闘三つ巴
ミス東洋の美人局淫亂女給
又新京に舞ひ戻る

◇去◇ る六月十日の夜市內大和通カフエミス東洋方に勤めてゐた中川タキ(三五)は電々會社勤務種牛糧平(假名)が相當金廻りがよく女好きだといふことを聞き込み種牛をうまくたらし込みその夜遲く永樂町三丁目東亞旅館二階廿四號室につれ歸り同中內鑛の夫本籍福岡縣久留米市國分町生れ堀江庄吉(二八)が踏宅し茲に大亂闘を演じたが種牛は問題が表面化すれば己の首が危いので密に數十圓をタキに握らせほう〳〵の態でその場を逃れたこと

◇其◇ いつしか其の筋の耳に入り嚴重取調べの結果堀江と共謀の仕事ではなく單にタキ個人の仕業と見る點がありタキには京城に歷つきとした亭主があり女學校へ通ふ子供もあるので情狀酌量の上特に死一等を減じ寛大なる處置として此際新京を去り今後絶体新京に來ぬといふ條件の下に事件は一段落を告げタキは本月初め頃十一歳の子供をつれて逃げるが如く新京から姿を消したので其筋でも安心してゐたところタキは堀江が忘れられぬのかそれとも他に目的あつてか十四日午後十時卅分のはとで再び新京へ舞ひ戻りすぐ其足で東亞旅館の堀江の部屋に歸つて見ると獨りでゐる筈の堀江が

◇艶◇ 麗な島田髷の女性と巫山の夢に陶醉してゐるではないか、まざ〳〵見せつけられたタキは怒り心頭に徹し憎惡の炎はめら〳〵と燃へ前後も辨まへず其の場にあつた鍋釜など炊事道具を手當り次第に投げつけるやら殺せ！助けて！と怒號、罵聲、悲鳴、今まで靜寂の庭にあつたスヰートホームは忽ちにして修羅の巷と化し不意の出來事に面くらつた島田の女性は身をもつて、難を避けたが闘は夜明けまでつゞきこの活劇にてタキは兩腕に打撲傷をうけ暗紫色の斑點は見るも痛々しい姿となつたそれでも好いた堀江が諦められず十五日には二人で腕を組んで散歩するやら喋々喃々のさゝやきに近所隣ではこの暑氣に加へてダーとなつてゐるなほタキは二十八歳と稱してゐるが

◇實◇ 際は卅五歳で女學校に通ふ子供がある身であり乍ら持つて生れた淫奔がたゝつて滿洲各地でエロ種を撒き散らし其の筋の厄介女である

十月一日より
手小荷物取扱ひ
「規則變更」
滿鐵と鐵道省との異點

【大連國通】鐵道省の提唱による、手小荷物取扱ひ規則變更に對し滿鐵は滿洲の特殊な立場より鐵道省と一致せぬ左の四點を異にして十月一日より內、鮮、滿同時に實施に決定、滿鐵は關東局の認可をうけ九月卅一日發表することゝなつた

一、商品、鐵道省の取扱ひに對し鮮滿では稅關々係により取扱はず
二、小荷物一個の重量が鐵道省の一〇〇瓩に對し滿鐵は五十瓩
三、托送小荷物として鐵道省の取扱中止に對し滿鐵は依然取扱ふ
四、雛、鐵道省の取扱に對して滿鐵は取扱はず

富士、三笠、吉野と列んだ三本の軍艦町の內富士は例の性の百貨店附近が多少の明るさを見せてゐるだけで一向振はず三笠またあれだけのカフエーや料理屋を控えながら通りそのものは相變らず榮えないこと夥しく夜の新京の繁榮は引續き吉野に獨占されてゐる態だがこれではいかぬと奮起したのが荒木區長以下三笠の役員連、今度スズラン燈を二丁目から四丁目まで延長すると共に夜店にも大いに新味を加へ近く新京一の繁華街たらしめたいとこの暑さに寄つて集つて頭痛

室町上原校長
國體學講習へ

室町小學校長上原種豊氏は來る二十一日から三十日まで十日間東京で開かれる國體學の講習に參加のため十七日午前七時發ひかりで東京に向ひ出發した、なほ歸京は來月十五日ごろの豫定

滿人は城內へく
殖えるは內地人
新京署が調べた人口動態

國都新京へ！新京へ！各方面の關心は均しく新京に集り國都の人口の膨脹率は日本のそれ以上に物凄い勢で鼠算式に殖へて行く、六月末日現在における新京署統計係の調査による新京附屬地內の人口動態を見るに戸數一萬七百四十二戸、人口六萬二千三百三十二これを前月末に比べると、戸數に於て百戸、人口に於て百二十八名の增加を示してゐるがこゝに面白い現象は內、鮮、外いづれも增加を辿つてゐるのに滿人のみは戸數に於て對前月五十五戸、人口三百七十一名の減少を示してゐる、これは內鮮人の增加につれ生存競爭上城內方面に轉居したものと見られてゐる各種別の動態を詳細に示せば左の如くである

	戸數	人口		
內地人	七、三七六	男一八、九七二	女一四、二七八	三三、二五〇
鮮人	四四九	男一、六九三	女一、〇五四	二、七四七
滿人	二、八五三	男二〇、九四〇	女五、〇九七	二六、〇三七
外人	六五	男一五八	女一三八	二九六
合計	一〇、七四三	男四一、七六三	女二〇、五六七	六二、三三〇

東京職業野球團
一行歸る

【東京國通】初の職業選手として北米各地に轉戰すること六ケ月、その間百十戰七十五勝、三十四負、引分け一、六割三步九厘の輝やかしい勝利率を收め日本球界のため萬丈の氣をはいた東京職業野球團一行は十六日午後零時半秩父丸で横濱着歸朝した

林總裁昨日來京

林滿鐵總裁は歸任挨拶のため十六日來京、各方面を廻つた上同日正午發はとで歸連した

月本消防長永眠

滿鐵新京消防隊消防長月本和市氏は三月以來滿鐵醫院において病氣加療中のところ病勢革り十六日午後三時五十分永眠した、享年二十五、なほ告別式は十七日午後三時半西本願寺において執行する

第三次春競馬
第五日成績

▲第一競馬(六頭)一、八〇〇米(一)乘午(騎手清水)二分五三秒四(二)泰盛(三)千兩(單)一二圓(復)六圓七〇錢、六圓二〇錢(搖彩票)三〇圓七〇錢、七圓六〇錢
▲第二競馬(四頭)一、八〇〇米(一)多摩(騎手松尾)二分四七秒三(二)三河(三)霞(單)七圓三〇錢(搖彩票)三八圓四〇錢、等外三圓二十錢
▲第三競馬(七頭)一、六〇〇米(一)全安(騎手松尾)(二)旭虎(三)猛(單)八圓九〇錢(復)五圓三〇錢、六圓四〇錢(搖彩票)七六圓八〇錢、一九圓二〇錢
▲第四競馬(五頭)一、八〇〇米(一)井駒(騎手脇山)二分四三秒三(二)玉峰(三)北龍(單)七圓七〇錢(復)五圓、五圓二〇錢(搖彩票)一二五圓四〇錢、三一圓三〇錢
▲第五競馬(一〇頭)一、六〇〇米(一)黑鷹(騎手脇山)二分二四秒三(二)一貫(三)高雄(單)二九圓七〇錢(復)九圓七〇錢、九圓六〇錢、九圓九〇錢(搖彩票)二九一圓二〇錢、一一三圓二〇錢、四一圓六〇錢
▲第六競馬(七頭)一、八〇〇米(一)豐(騎手新原)二分三八秒(二)金鵄(三)北錦(單)一五圓七〇錢(復)一七圓二〇錢、五圓八〇錢(搖彩票)二一七圓六〇錢、五四圓四〇錢
▲第七競馬(一一頭)一、六〇〇米(一)矢吹(騎手丸山)二分二三秒一(二)春駒(三)玄海(單)二二圓(復)八圓二〇錢、八圓六〇錢、十六圓(搖彩票)四八八圓三〇錢、一三九圓五〇錢、六九圓七〇錢
▲第八競馬(八頭)二、〇〇〇米(一)惠七(騎手李)二分五五秒三(二)進(三)菊勇(單)八圓二〇錢(復)六圓一〇錢、一九圓一〇錢、九圓八〇錢(搖彩票)五八二圓四〇錢、一六六圓四〇錢、八三圓二〇錢
▲第九競馬(一〇頭)二、〇〇〇米(一)八千代(騎手東鄕)二分五五秒四(二)飛龍(三)長春(單)一八圓(復)八圓二〇錢、一六圓六〇錢(搖彩票)六七二圓、一九二圓、九六圓三四圓二〇錢
▲第一〇競馬(一一頭)一、六〇〇米(一)北大山(騎手清水)二分一六秒四(二)惠(三)偉馱天(單)三四圓八〇錢(復)八圓五〇錢、九圓三〇錢(搖彩票)一八八圓、九四圓、二九四圓一〇錢
▲第一一競馬(六頭)二、四〇〇米(一)武德(騎手梶原)三分二七秒一(二)光駒(三)天峯(單)一圓九〇錢(復)七圓二〇錢、一一圓六〇錢(搖彩票)三四五圓六〇錢、八六圓
▲第一二競馬(一一頭)二、四〇〇米(一)三峰(騎手濱崎)三分二五秒三(二)寶洋(三)荷葉(單)八圓二〇錢(復)七圓二〇錢、二〇圓四〇錢、二三圓一〇錢(搖彩票)六一三圓七〇錢、一七五圓三〇錢、八七圓六〇錢、二七圓四〇錢
▲第一三競馬(七頭)二、四〇〇米(一)劍風(騎手城內)三分一八秒三(二)金勇(三)公主嶺五月(單)三五圓七〇錢(復)一五圓一〇圓(搖彩票)三〇九圓七〇錢、七七圓四〇錢
▲第一四競馬(九頭)一、六〇〇米(一)廣海(騎手上田)二分一九秒二(二)第二タ張(三)藤峰(單)九圓六〇錢(復)六圓三〇錢、一〇圓三〇錢(搖彩票)五五五圓五〇錢、一五八圓七〇錢、七九圓三〇錢、三三圓

女人婆羅門

（百九十二）

長田秀雄　（禁上演映画化）

西正世志畫

歸朝者（一）

横濱の佛蘭西波止場に――綿形赤七始め町田家の人々と、信也の大勢の友人とが群れ合つてゐた。

（まだ入港つて來ない……）

と、人々は、エリザベス號の入港を待ちかねてゐた。

英國汽船のエリザベス號はサンフランシスコからハワイに寄港して、横濱に入つてくることになつてゐたが、その船に、サンフランシスコから、町田信也が乘込んでゐたのであつた。

そのころは、まだ日本郵船會社のなかつた時分で、外國への往來は、英國船と佛蘭西船に據らなければならなかつた。

英國船は、毎月二度づゝ横濱から本國へ出帆し、アメリカへ廻つて、また日本に來たし、佛蘭西船は毎月一度、やはり横濱を出帆した。その渡海船賃は、上等で、横濱から佛蘭西馬耳塞まで、英船で百四十五ポンド、――外にエジプトの蘇士汽車賃五ポンド――合せて百五十ポンド（大凡六百七十五弗）佛船では上等三千四百フランク（大凡六百十八弗餘）であつた。」

――エリザベス號の煙突から昇る一線の煙りが見えると、埠頭の人群は動いて、

「汽船が見えました」

と、騒ぎ始めた。

梅子は、信也の乘つた船と思ふと、飛び立つ樣な氣になつて、胸に激しい動悸が高鳴つて、兩瞼から、止め度もなく涙が湧き出した。

汽船が次第に近づくと、

「梅さん――信也の姿が甲板に見えないか」

と、綿形赤七が、怒つと叫いた。

（涙にうるんだ瞳に、どうして信也樣の姿がまともに映りませう！）

と、すぐ答へたかつたが、胸が詰つて、動悸が激しくて、涙が湧いて來て、どうとも答へられずに、黙つてうつむいて居た。

「あつ信也君が、眞中邊に、黑い禮服姿で困るぞ！」

甲板からハンカチを振る信也の姿を見つけて、誰かゞ叫んだ。

人々は、一齊に、どよめいた。

（信也樣の姿が見える？）

梅子は、涙を拭いて、いゝ、まばゆな瞳にきゆつと力を入れて、ぢつと懸命に甲板を見詰めた。

汽船が岸壁に横づけになると、船の中から、晴れの歸朝者を祝福するやうに、りう喨たる音樂が聞えて來た。

やがて、ガタンと桟道が卸されると、下船客が、晴々と身も心も輕い足どりで降りて來た。

「萬歳々々々々」

出迎え客の中から歡聲と、拍手とが――渦卷いた。

信也は、久々に故國の土に接する喜びに漲つて、四邊の風土に物珍らしい瞳を投げかけて、出迎え客に、會釋しながら、桟道を下りると、眞先に、母親に。

「只今」

漸々聞える程度の聲で、挨拶した。

「萬歳つ！」

「町田信也君萬歳」

「萬歳、萬歳」

どよめく聲の中で、信也は、誰彼にも、一々禮を返した。

綿形赤七が近づいて、

「信也、お目出度う！」

「伯父さん――種々と御世話樣でした」

「お前の兄の高彦だが――病氣のため足が立たん、出迎えを失禮したから、宜敷云つて吳との事だ」

「有難う御座います。兄さんには留守中御世話を掛けました」

「信也――嬉しい出迎え人があるぞ」

「皆、私の爲には皆懐しい出迎え人ではありませんか」

「まあ會つてやれ――」

その背後に、恥しさうに、もう正體もなく、ぽうと顔を赧らめて居る梅子の姿を見ると、

「あつ、梅、梅、梅子さん」

信也はたしなみも忘れて聲をうはづらした。